財　務　諸　表　等

平成25年度

（第３期事業年度）

自　平成25年4月 1 日

至　平成26年3月31日

地方独立行政法人宮城県立病院機構

財　務　諸　表

貸借対照表

（ 平成26年3月31日現在 ）

【地方独立行政法人宮城県立病院機構】　　（単位:円）

科　　目	金　額		
資産の部			
Ⅰ 固定資産			
1 有形固定資産			
土地		1,782,690,000	
建物	10,317,383,000		
建物減価償却累計額	1,634,687,059	8,682,695,941	
構築物	251,955,288		
構築物減価償却累計額	61,762,280	190,193,008	
器械備品	4,593,969,213		
器械備品減価償却累計額	1,959,587,188	2,634,382,025	
車両	2,854,883		
車両減価償却累計額	2,173,773	681,110	
建設仮勘定		19,819,050	
その他有形固定資産		3,850,000	
有形固定資産合計		13,314,311,134	
2 無形固定資産			
ソフトウエア		199,299,079	
電話加入権		1,176,900	
その他無形固定資産		4,244,037	
無形固定資産合計		204,720,016	
3 投資その他の資産			
長期前払消費税		214,038,402	
投資その他の資産合計		214,038,402	
固定資産合計			13,733,069,552
Ⅱ 流動資産			
現金及び預金		1,685,195,701	
医業未収金	1,776,772,932		
貸倒引当金	△ 17,303,000	1,759,469,932	
未収金		39,155,647	
貯蔵品			
医療材料			
医薬品	181,658,130		
診療材料	42,353,734		
その他貯蔵品	5,549,273	229,561,137	
その他流動資産		37,733,563	
流動資産合計			3,751,115,980
資産合計			17,484,185,532

貸借対照表

（ 平成26年3月31日現在 ）

（単位:円）

科　　目	金　額		
負債の部			
Ⅰ 固定負債			
資産見返負債			
資産見返補助金等	253,762,581		
資産見返寄附金	167,664		
資産見返物品受贈額	23,078,977	277,009,222	
長期寄附金債務			
長期借入金		2,463,379,387	
移行前地方債償還債務		6,203,949,901	
引当金			
退職給付引当金	4,665,020,765	4,665,020,765	
長期リース債務		80,263,596	
固定負債合計			13,689,622,871
Ⅱ 流動負債			
運営費負担金債務			
寄附金債務		13,185,661	
1年以内返済予定移行前地方債償還債務		1,159,805,504	
1年以内返済予定長期借入金		211,920,613	
医業未払金		1,153,064,187	
未払金		209,632,510	
1年以内支払予定リース債務		59,883,978	
未払消費税等		2,112,900	
前受金		21,195,978	
預り金		51,528,593	
引当金			
賞与引当金		386,959,991	
流動負債合計			3,269,289,915
負債合計			16,958,912,786
純資産の部			
Ⅰ 資本金			
設立団体出資金		174,353,108	
資本金合計			174,353,108
Ⅱ 利益剰余金			
積立金		124,281,094	
当期未処分利益		226,638,544	
(うち当期総利益)		(226,638,544)	
利益剰余金合計			350,919,638
純資産合計			525,272,746
負債純資産合計			17,484,185,532

損 益 計 算 書

（ 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで ）

【地方独立行政法人宮城県立病院機構】　　（単位:円）

科　　目	金　額		
営 業 収 益			
医業収益			
入院収益	7,802,565,543		
外来収益	2,851,346,178		
その他医業収益	284,177,685	10,938,089,406	
運営費負担金収益		4,027,227,165	
補助金等収益		28,995,000	
資産見返補助金等戻入		37,456,098	
資産見返寄附金戻入		15,246	
資産見返物品受贈額戻入		3,296,967	
その他営業収益		3,276,673	
営業収益合計			15,038,356,555
営 業 費 用			
医業費用			
給与費	7,371,754,451		
材料費	2,918,062,227		
経費	2,476,203,662		
減価償却費	1,353,310,994		
研究研修費	150,563,068	14,269,894,402	
一般管理費			
給与費	175,112,868		
経費	28,569,174		
減価償却費	9,033,368	212,715,410	
取得財産に係る控除対象外消費税償却		43,256,402	
控除対象外消費税(消費税損失)		269,295,200	
営業費用合計			14,795,161,414
営業利益			243,195,141
営 業 外 収 益			
運営費負担金収益		155,120,000	
補助金等収益		250,000	
寄附金収益		151,180	
財務収益		354,055	
その他営業外収益		65,823,482	
営業外収益合計			221,698,717
営 業 外 費 用			
財務費用		220,620,712	
その他営業外費用		31,943,975	
営業外費用合計			252,564,687
経常利益			212,329,171
臨 時 利 益			
運営費負担金収益		3,591,000	
過年度損益修正益		12,312,100	
その他臨時利益		3,099,689	
臨時利益合計			19,002,789
臨 時 損 失			
固定資産除却損		4,693,416	
臨時損失合計			4,693,416
当期純利益			226,638,544
当期総利益			226,638,544

キャッシュ・フロー計算書

（ 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで ）

【地方独立行政法人宮城県立病院機構】　　（単位:円）

科　　目	金　額
Ⅰ　業務活動によるキャッシュ・フロー	
医療材料の購入による支出	△ 3,181,647,851
人件費支出	△ 7,590,934,763
その他業務支出	△ 2,428,502,979
医業収入	10,940,681,866
運営費負担金収入	4,185,938,165
補助金等収入	24,402,000
寄附金収入	230,000
その他業務収入	177,633,577
小計	2,127,800,015
利息受取額	354,055
利息支払額	△ 220,620,712
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,907,533,358
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,604,365,880
無形固定資産の取得による支出	△ 2,016,900
補助金等収入	40,630,000
その他の投資活動による支出	△ 12,673,140
その他の投資活動による収入	1,017,742
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,577,408,178
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金による収入	1,642,600,000
長期借入金の返済による支出	△ 54,800,000
移行前地方債償還債務の償還による支出	△ 1,219,952,587
リース債務の返済による支出	△ 92,278,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	275,568,835
Ⅳ　資金増加額（又は減少額）	605,694,015
Ⅴ　資金期首残高	1,079,501,686
Ⅵ　資金期末残高	1,685,195,701

利益の処分に関する書類

（ 平成26年9月5日 ）

【地方独立行政法人 宮城県立病院機構】　　（単位:円）

科　　目	金　　額	
Ⅰ 当期未処分利益		226,638,544
当期総利益	226,638,544	
Ⅱ 利益処分額		
積立金	226,638,544	226,638,544

行政サービス実施コスト計算書

（ 平成25年4月1日 ～ 平成26年3月31日 ）

【地方独立行政法人宮城県立病院機構】　　（単位:円）

科　　目	金　額		
Ⅰ 業務費用			
(1)損益計算書上の費用			
医業費用	14,269,894,402		
一般管理費	212,715,410		
取得財産に係る控除対象外消費税償却	43,256,402		
控除対象外消費税(消費税損失)	269,295,200		
営業外費用	252,564,687		
臨時損失	4,693,416	15,052,419,517	
(2)(控除)自己収入等			
医業収益	△ 10,938,089,406		
寄付金収益	△ 151,180		
臨時利益	△ 15,411,789		
その他収益	△ 69,454,210	△ 11,023,106,585	
業務費用合計			4,029,312,932
(うち減価償却費充当補助金相当額)			△ 37,456,098
Ⅱ 引当外退職給付増加見積額	20,013,000		20,013,000
Ⅲ 機会費用			
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	2,365,780		
地方公共団体出資等の機会費用	1,115,859		3,481,639
Ⅳ 行政サービス実施コスト			4,052,807,571

注　記　事　項

Ⅰ　重要な会計方針

１　運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。
ただし、移行前地方債利息等については費用進行基準を採用しております。

２　減価償却の会計処理方法

（１）　有形固定資産

定額法を採用しております。
なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりです。

建物　４年～３８年
構築物　３年～３７年
機器備品　２年～２１年
車両　２年～５年

（２）　無形固定資産

定額法を採用しております。
なお、法人内利用ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間に基づいて償却しております。

３　退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

役職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における役職員の平均残存勤務期間内の一定の年数(１０年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、事業年度末に在籍する派遣職員について、期末の自己都合要支給額から期首の自己都合要支給額を控除して計算しております。

４　貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

５　賞与引当金の計上基準

役職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

６　たな卸資産の評価基準及び評価方法

医薬品、診療材料及び貯蔵品とも、最終仕入原価法に基づく低価法によっております。

７　行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

（１）　国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法　「宮城県財務規則」等に基づき計算しております。

（２）　地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

１０年利付国債の平成２６年３月末における利回りを参考に０．６４０％で計算しております。

８　リース取引の処理方法

リース料総額が３００万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。リース料総額が３００万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

9　消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

（追加情報）

控除対象外消費税に係る損益区分は従来、営業外費用としておりましたが、当事業年度より営業費用に変更しております。

この変更により、従来と比較し、営業利益が３１２，５５１，６０２円減少しております。

Ⅱ　金融商品関係の時価等に関する事項

1　金融商品関係の状況に関する事項

当法人の資金運用は、預金並びに国債、地方債、政府保証債等に限定し、資金調達については設立団体からの長期借入により資金を調達しております。

未収債権等に係る回収リスクは、未収金取扱要領に沿ってリスク低減を図っておりま

借入金等の使途は事業投資資金（長期）であり、設立団体の長により認可された資金計画に従って、資金調達を行っております。

2　金融商品関係の時価に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：円）

区　分		貸借対照表計上額	時　価	差　額
(1)	現金及び預金	1,685,195,701	1,685,195,701	－
(2)	未　収　金	1,815,928,579	1,815,928,579	－
(3)	長期借入金	(2,675,300,000)	(2,705,748,198)	(30,448,198)
(4)	移行前地方債償還債務	(7,363,755,405)	(8,224,097,633)	(860,342,228)
(5)	未　払　金	(1,362,696,697)	(1,362,696,697)	－
(6)	リース債務	(140,147,574)	(139,781,604)	(△ 365,970)

（注１）負債で計上されているものは（　）で表示しております。

（注２）金融商品の時価の算出方法

・　(1)現金及び預金、(2)未収金、(5)未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

・　(3)長期借入金、(4)移行前地方債償還債務、(6)リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算出する方法によっております。

なお、長期借入金及び移行前地方債償還債務には、１年以内返済予定の金額を、リース債務には、１年以内支払予定の金額を含めて記載しております。

また、リース債務の貸借対照表計上額は利子を含んでおります。

Ⅲ　キャッシュ・フロー計算書関係

1　資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定　　1,685,195,701 円

資金期末残高　　1,685,195,701 円

2　重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得　　3,909,150 円

Ⅳ　オペレーティング・リース取引関係

該当ありません。

Ⅴ　固定資産の減損関係

1　固定資産のグルーピングの方法

当法人においては、継続的に収支の把握を行っている各病院単位を１つの資産グループとして取り扱っております。

2　共用資産の取扱い

（1）　共用資産の概要　　（単位：円）

名　　称	場　　所	固定資産額
法人本部	宮城県名取市愛島塩手字野田山４７－１	29,953,938

（2）　共用資産の取扱いの方法

共用資産に係る減損の兆候の把握等は、３病院に法人本部を加えた機構全体で行います。

3　減損の兆候が認められた固定資産

該当事項はありません。

Ⅵ　退職給付関係

1　退職給付債務に関する事項

退職給付債務(A)	4,758,725,628 円
未認識数理計算上の差異(B)	△ 43,704,863 円
退職給付引当金(C)=(A)+(B)	4,715,020,765 円

ただし、地方独立行政法人会計基準注３３に基づき、移行前に計上すべき退職給付引当金は、中期目標期間内で計上することとしており、平成２６年3月３１日現在の引当金残高は4，６６５，０２０，７６５円であります。

2　退職給付費用に関する事項

勤務費用	311,657,823 円
利息費用	35,695,735 円
数理計算上の差異の費用処理額	△ 20,040,268 円
会計基準変更時差異（移行時差異）	110,000,000 円
退職給付費用	437,313,290 円

3　退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

割引率	0.80%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
数理計算上の差異の処理年数	10年

Ⅶ　賃貸等不動産関係

賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

Ⅷ　資産除去債務

該当事項はありません。

Ⅸ　重要な債務負担行為

当事業年度末までに契約を締結し、翌事業年度以降に支払いが発生する重要なものは、以下のとおりです。

（単位：円）

契　約　内　容	病　　院　　名	契　約　金　額	翌事業年度以降の支払金額
医療情報システム保守管理業務（H23～H27）	循環器・呼吸器病センター及び精神医療センター	261,720,072	106,944,192
庁舎管理業務(H25～H27)	循環器・呼吸器病センター	216,443,880	145,644,480

契　約　内　容	病　　院　　名	契　約　金　額	翌事業年度以降の支払金額
医事業務(H25～H27)	循環器・呼吸器病センター	124,140,600	85,017,600
機械設備等保守運転業務（H22～H24）	精神医療センター	180,523,200	136,339,200
ＥＳＣＯ事業（H20～H29）	がんセンター	529,540,000	239,040,000
建物総合管理業務（H25～H27）	がんセンター	549,418,380	372,466,080
医事業務（H25～H27）	がんセンター	269,813,092	181,519,380
物品・薬品管理業務（H26～H28）	がんセンター	127,807,200	127,807,200
中央材料室滅菌業務（H26～H28）	がんセンター	128,435,806	128,435,806

X　重要な後発事象

該当事項はありません。

財　務　諸　表

（附属明細書）

附属明細書

(1)固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細　　(単位:円)

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額	当期償却額	差引当期末残高	摘要
有形固定資産(償却費損益内)	建物	9,410,259,000	908,334,000	1,210,000	10,317,383,000	1,634,687,059	570,014,790	8,682,695,941	
	構築物	256,345,664	0	4,390,376	251,955,288	61,762,280	20,574,448	190,193,008	
	器械備品	3,412,477,367	1,298,269,008	116,777,162	4,593,969,213	1,959,587,188	720,893,200	2,634,382,025	
	車両	2,854,883	0	0	2,854,883	2,173,773	551,232	681,110	
	計	13,081,936,914	2,206,603,008	122,377,538	15,166,162,384	3,658,210,300	1,312,033,670	11,507,952,084	
有形固定資産(償却費損益外)	建物								
	構築物								
	計								
非償却資産	土地	1,782,690,000	0	0	1,782,690,000			1,782,690,000	
	建設仮勘定	459,204,763	19,819,050	459,204,763	19,819,050			19,819,050	
	その他有形固定資産	3,850,000	0	0	3,850,000			3,850,000	
	計	2,245,744,763	19,819,050	459,204,763	1,806,359,050			1,806,359,050	
有形固定資産合計	土地	1,782,690,000	0	0	1,782,690,000			1,782,690,000	
	建物	9,410,259,000	908,334,000	1,210,000	10,317,383,000	1,634,687,059	570,014,790	8,682,695,941	(注1)
	構築物	256,345,664	0	4,390,376	251,955,288	61,762,280	20,574,448	190,193,008	
	器械備品	3,412,477,367	1,298,269,008	116,777,162	4,593,969,213	1,959,587,188	720,893,200	2,634,382,025	(注2)
	車両	2,854,883	0	0	2,854,883	2,173,773	551,232	681,110	
	建設仮勘定	459,204,763	19,819,050	459,204,763	19,819,050			19,819,050	
	その他有形固定資産	3,850,000	0	0	3,850,000			3,850,000	
	計	15,327,681,677	2,226,422,058	581,582,301	16,972,521,434	3,658,210,300	1,312,033,670	13,314,311,134	
無形固定資産	ソフトウェア	344,440,750	840,000	0	345,280,750	145,981,671	49,283,166	199,299,079	
	電話加入権	1,176,900	0	0	1,176,900			1,176,900	
	その他無形固定資産	3,647,601	3,099,689	0	6,747,290	2,503,253	1,027,526	4,244,037	
	計	349,265,251	3,939,689	0	353,204,940	148,484,924	50,310,692	204,720,016	
投資その他の資産	長期前払消費税	247,108,147	91,553,745	0	338,661,892	124,623,490	43,256,402	214,038,402	
	その他投資資産	0	0	0	0			0	
	計	247,108,147	91,553,745	0	338,661,892	124,623,490	43,256,402	214,038,402	

(注1)当期増加額の主なものは、がんセンターの集学治療棟906,234,000円であります。

(注2)当期増加額の主なものは、がんセンターのトモセラピー529,200,000円, PET-CT238,350,000円, 超伝導磁気共鳴断層撮像システム159,075,000円であります。

(2)たな卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他(注)		
医薬品	117,838,822	2,357,061,015	0	2,284,591,565	8,650,142	181,658,130	
診療材料	43,795,827	607,711,308	0	608,380,466	772,935	42,353,734	
貯蔵品	6,690,611	177,953,018	0	179,090,278	4,078	5,549,273	
計	168,325,260	3,142,725,341	0	3,072,062,309	9,427,155	229,561,137	

(注)当期減少額のその他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(3)長期借入金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘要
23年度　災害復旧貸付金	54,700,000	—	—	54,700,000	0.700%	平成34年3月1日	
医療機械器具整備事業貸付金	219,200,000	—	54,800,000	164,400,000	0.335%	平成29年3月28日	
施設整備事業貸付金	57,700,000	—	—	57,700,000	0.694%	平成32年3月30日	
施設整備事業貸付金	30,100,000	—	—	30,100,000	0.830%	平成34年3月28日	
医療機械等購入事業貸付金	227,600,000	—	—	227,600,000	0.162%	平成30年3月29日	
施設整備事業貸付金	43,900,000	—	—	43,900,000	0.300%	平成33年3月29日	
施設整備事業貸付金	454,300,000	—	—	454,300,000	1.500%	平成55年3月30日	
医療機械器具整備事業貸付金	—	801,700,000	—	801,700,000	0.391%	平成31年9月27日	
施設整備事業貸付金	—	490,100,000	—	490,100,000	1.400%	平成56年3月20日	
医療機械器具整備事業貸付金	—	350,800,000	—	350,800,000	0.162%	平成31年3月28日	
計	1,087,500,000	1,642,600,000	54,800,000	2,675,300,000	—	—	

(4)移行前地方債償還の明細

(単位:円)

銘　　柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
大蔵省資金運用部	22,547,155	—	3,322,440	19,224,715	4.850%	平成31年3月25日	
大蔵省資金運用部	2,981,606,955	—	243,222,777	2,738,384,178	4.400%	平成35年3月25日	
大蔵省資金運用部	194,694,079	—	14,675,017	180,019,062	3.650%	平成36年3月1日	
大蔵省資金運用部	71,414,932	—	4,096,583	67,318,349	2.100%	平成40年3月1日	
大蔵省資金運用部	242,343,596	—	12,890,059	229,453,537	2.100%	平成41年3月1日	
大蔵省資金運用部	38,411,809	—	2,043,093	36,368,716	2.100%	平成41年3月1日	
公営企業金融公庫	213,660,667	—	10,489,750	203,170,917	2.200%	平成42年3月20日	
財務省財政融資資金	54,897,350	—	2,355,933	52,541,417	2.200%	平成44年3月1日	
財務省財政融資資金	462,590,904	—	19,852,196	442,738,708	2.200%	平成44年3月1日	
財務省財政融資資金	349,909,209	—	16,043,327	333,865,882	0.900%	平成45年3月25日	
公営企業金融公庫	626,605	—	25,505	601,100	2.100%	平成45年3月20日	
公営企業金融公庫	13,043,332	—	520,436	12,522,896	2.000%	平成45年9月20日	
公営企業金融公庫	72,639,335	—	28,795,279	43,844,056	1.200%	平成27年9月20日	
財務省財政融資資金	547,565,145	—	19,263,702	528,301,443	2.100%	平成47年9月25日	
公営企業金融公庫	6,564,905	—	1,599,790	4,965,115	1.700%	平成29年3月20日	
財務省財政融資資金	61,900,000	—	1,905,295	59,994,705	2.100%	平成50年3月1日	
公営企業金融公庫	39,100,000	—	1,338,099	37,761,901	2.100%	平成48年3月20日	
仙南信用金庫	252,007,150	—	140,778,570	111,228,580	1.000%	平成27年3月25日	
仙台銀行	43,175,000	—	43,175,000	0	0.935%	平成26年3月19日	
仙台銀行	1,075,000	—	1,075,000	0	0.935%	平成26年3月31日	
三井住友銀行	544,756,288	—	92,710,928	452,045,360	2.060%	平成33年3月25日	
仙台銀行	165,350,000	—	82,675,000	82,675,000	0.562%	平成27年3月19日	
仙台銀行	231,650,000	—	115,825,000	115,825,000	0.562%	平成27年3月19日	
東和銀行	1,343,678,576	—	151,773,808	1,191,904,768	1.030%	平成34年3月25日	
仙台銀行	4,725,000	—	1,575,000	3,150,000	0.654%	平成28年3月29日	
仙台銀行	623,775,000	—	207,925,000	415,850,000	0.654%	平成28年3月29日	
計	8,583,707,992	—	1,219,952,587	7,363,755,405			

(5)引当金の明細

(単位:円)

区　　分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他(注)		
退職給付引当金	4,518,627,987	437,313,290	290,920,512		4,665,020,765	
賞与引当金	395,457,400	386,959,991	395,457,400		386,959,991	
貸倒引当金	12,030,400	7,914,696	2,642,096		17,303,000	
計	4,926,115,787	832,187,977	689,020,008	0	5,069,283,756	

(6)資本金の明細

(単位:円)

区　　分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	設立団体出資金	174,353,108	0	0	174,353,108	
	計	174,353,108	0	0	174,353,108	

(7)積立金等の明細

(単位:円)

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
積　立　金	70,093,903	54,187,191	0	124,281,094	
計	70,093,903	54,187,191	0	124,281,094	

(8)運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

ア 運営費負担金債務

（単位:円）

交付年度	期首残高	負担金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費負担金 収益	資産見返 運営費負担金	資本剰余金	小計	
平成25年度	0	4,185,938,165	4,185,938,165	0	0	4,185,938,165	0
計	0	4,185,938,165	4,185,938,165	0	0	4,185,938,165	0

イ 運営費負担金収益

業務等区分	平成25年度 負担分	合計
期間進行基準	4,030,818,165	4,030,818,165
費用進行基準	155,120,000	155,120,000
計	4,185,938,165	4,185,938,165

(9)地方公共団体等からの財源措置の明細

ア　補助金等の明細

(単位:円)

区　　分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資産剰余金	長期預り補助金等	収益計上	
地域医療復興事業(認定看護師課程派遣助成事業)補助金	400,000					400,000	
がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金	18,000,000					18,000,000	
新人看護職員研修事業補助金	595,000					595,000	
地域医療再生基金	50,000,000		40,000,000			10,000,000	
看護師養成・確保対策事業補助金	630,000		630,000				
計	69,625,000	0	40,630,000	0	0	28,995,000	

(10)役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区　分	報酬または給与		退職給与	
	支給額	支給人数	支給額	支給人数
役　員	(1,440)	(4)	(0)	(0)
	23,262	2	0	0
職　員	(199,455)	(114)	(0)	(0)
	5,697,025	806	290,920	42
計	(200,895)	(118)	(0)	(0)
	5,720,287	808	290,920	42

(注1)
非常勤・有期職員については、外数として(　)内に記載しています。
また、支給人数については、年間平均支給人数で記載しています。

(注2)
役員報酬については、「地方独立行政法人宮城県立病院機構役員報酬等規程」に基づき支給しています。
職員給与及び退職給与については、「地方独立行政法人宮城県立病院機構職員給与規程」及び「地方独立行政法人宮城県県立病院機構職員退職手当規程」に基づき支給しています。

(注3)
上記明細には、法定福利費は含めていません。

(11)開示すべきセグメント情報

（単位：円）

区分		循環器・呼吸病センター	精神医療センター	がんセンター	計	機構本部	合計
営業収益		2,511,724,996	2,776,946,044	9,699,529,639	14,988,200,679	50,155,876	15,038,356,555
医業収益		1,457,568,939	1,828,647,257	7,651,873,210	10,938,089,406	0	10,938,089,406
運営費負担金		1,036,483,103	927,711,604	2,013,520,127	3,977,714,834	49,512,331	4,027,227,165
資産見返		14,257,281	10,420,183	15,847,302	40,524,766	243,545	40,768,311
その他営業収益		3,415,673	10,167,000	18,289,000	31,871,673	400,000	32,271,673
営業費用		2,975,010,969	2,582,644,575	9,021,088,239	14,578,743,783	216,417,631	14,795,161,414
医業費用		2,914,642,438	2,548,144,290	8,805,449,285	14,268,236,013	1,658,389	14,269,894,402
一般管理費		0	0	0	0	212,715,410	212,715,410
その他営業費用		60,368,531	34,500,285	215,638,954	310,507,770	2,043,832	312,551,602
営業損益		△ 463,285,973	194,301,469	678,441,400	409,456,896	△ 166,261,755	243,195,141
営業外収益		23,363,212	17,902,049	180,153,763	221,419,024	279,693	221,698,717
運営費負担金収益		15,675,000	7,183,000	132,036,000	154,894,000	226,000	155,120,000
その他営業外収益		7,688,212	10,719,049	48,117,763	66,525,024	53,693	66,578,717
営業外費用		22,256,907	11,750,515	218,331,038	252,338,460	226,227	252,564,687
財務費用		21,910,394	10,881,193	187,602,912	220,394,499	226,213	220,620,712
その他営業外費用		346,513	869,322	30,728,126	31,943,961	14	31,943,975
経常損益		△ 462,179,668	200,453,003	640,264,125	378,537,460	△ 166,208,289	212,329,171
総資産		2,962,552,334	3,181,445,033	11,725,923,044	17,869,920,411	△ 385,734,879	17,484,185,532
(主要資産内訳)							
固定資産	有形固定資産	2,545,418,044	2,050,132,935	8,704,013,396	13,299,564,375	14,746,759	13,314,311,134
流動資産	現金及び預金	457,230	241,640	370,330	1,069,200	1,684,126,501	1,685,195,701
	未収金	223,095,998	353,712,458	1,235,602,188	1,812,410,644	3,517,935	1,815,928,579

（注）セグメントの区分については、地方独立行政法人宮城県立病院機構会計規程に基づき、経理単位に区分しています。

(12)医業費用及び一般管理費の明細

（単位:円）

科目		金額
医業費用		
給与費		
	給料	3,015,062,014
	手当等	2,179,480,313
	賃金	182,890,664
	報酬	0
	法定福利費	1,180,975,042
	退職給付費用	435,902,015
	賞与引当金繰入額	377,444,403
		7,371,754,451
材料費		
	薬品費	2,284,591,565
	診療材料費	608,380,466
	医療消耗備品費	15,663,041
	たな卸資産減耗費	9,427,155
		2,918,062,227
経費		
	報償費	190,895,956
	旅費交通費	5,733,308
	職員被服費	9,732,017
	消耗品費	63,187,973
	消耗備品費	10,398,796
	光熱水費	241,844,770
	燃料費	144,585,812
	交際費	148,954
	食糧費	189,522
	印刷製本費	6,683,015
	修繕費	141,592,565
	保険料	16,389,486
	通信運搬費	13,830,013
	賃借料	79,307,815
	委託料	1,513,872,846
	諸会費	2,655,560
	貸倒引当金繰入額	7,914,696
	雑費	27,240,558
		2,476,203,662
減価償却費		
	建物減価償却費	570,014,790
	構築物減価償却費	20,574,448
	器械備品減価償却費	715,363,332
	車両減価償却費	551,232
	無形固定資産減価償却費	46,807,192
		1,353,310,994
研究研修費		
	研究材料費	26,423,394
	報償費	1,752,611
	研究旅費	27,265,091
	図書費	10,621,250
	研究雑費	84,500,722
		150,563,068
	医業費用合計	14,269,894,402
取得資産に係る控除対象外消費税償却		43,256,402
控除対象外消費税(消費税損失)		269,295,200
	合　計	14,582,446,004

科目		金額	
一般管理費			
給与費			
	給料	69,520,251	
	手当等	37,788,209	
	賃金	1,323,912	
	報酬	25,649,719	
	法定福利費	29,903,914	
	退職給付費用	1,411,275	
	賞与引当金繰入額	9,515,588	175,112,868
経費			
	報償費	1,265,000	
	旅費交通費	958,006	
	消耗品費	4,062,402	
	消耗備品費	1,005,340	
	光熱水費	656,079	
	燃料費	339,274	
	交際費	300,720	
	食糧費	46,049	
	印刷製本費	415,000	
	修繕費	9,357,120	
	保険料	50,580	
	通信運搬費	944,109	
	賃借料	965,307	
	委託料	5,372,987	
	諸会費	124,500	
	雑費	2,706,701	28,569,174
減価償却費			
	器械備品減価償却費	5,529,868	
	無形固定資産減価償却費	3,503,500	9,033,368
	一般管理費合計		212,715,410

(13)上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

現金及び預金の内訳

区分	期末残高	備考
現金	1,118,200	
普通預金	1,684,077,501	
定期預金	0	
計	1,685,195,701	

決　算　報　告　書

平成25年度

（第3期事業年度）

自　平成25年4月 1 日

至　平成26年3月31日

地方独立行政法人宮城県立病院機構

平 成 ２ ５ 年 度 決 算 報 告 書

【地方独立行政法人宮城県立病院機構】

（単位：円）

区分	当初予算額	決算額	差額 （決算額-当初予算額）	備考
収入				
営業収益	15,781,272,000	15,055,010,819	△ 726,261,181	
医業収益	11,852,049,000	10,954,579,843	△ 897,469,157	患者数の減及び手術件数の減による収益減
運営費負担金	3,870,715,000	4,027,227,165	156,512,165	24年度分の精算に伴う増
その他営業収益	58,508,000	73,203,811	14,695,811	地域医療再生基金分の増
営業外収益	219,496,000	224,353,165	4,857,165	
運営費負担金	155,120,000	155,120,000	0	
その他営業外収益	64,376,000	69,233,165	4,857,165	治験協力費等の増
臨時利益	0	19,618,394	19,618,394	24年度台風4号被害による運営費負担金の増
資本収入	2,491,100,000	1,687,867,410	△ 803,232,590	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	2,451,100,000	1,642,600,000	△ 808,500,000	総合情報システムの工期が26年度までとなったことによる減
その他資本収入	40,000,000	45,267,410	5,267,410	共同研究費による資産購入などによる増
計	18,491,868,000	16,986,849,788	△ 1,505,018,212	
支出				
営業費用	15,480,347,000	14,813,586,994	△ 666,760,006	
医業費用	15,239,042,000	14,384,980,696	△ 854,061,304	
給与費	7,813,695,000	7,376,197,564	△ 437,497,436	給与削減等による減
材料費	3,256,005,000	2,918,062,227	△ 337,942,773	患者減による薬品費等の減
経費	2,721,784,000	2,580,458,727	△ 141,325,273	リース資産分の減等による
減価償却費	1,271,231,000	1,353,310,994	82,079,994	リース資産分の増
研究研修費	176,327,000	156,951,184	△ 19,375,816	収入見合いによる減
一般管理費	241,305,000	214,203,620	△ 27,101,380	
給与費	184,782,000	175,271,283	△ 9,510,717	給与削減等による減
経費	47,895,000	29,898,969	△ 17,996,031	修繕費，委託料等の減
減価償却費	8,628,000	9,033,368	405,368	リース資産分の増
消費税及び地方消費税	0	14,014,200	14,014,200	営業外費用からの移行による
取得資産に係る控除対象外消費税償却	0	43,256,402	43,256,402	営業外費用からの移行による
控除対象外消費税	0	157,132,076	157,132,076	営業外費用からの移行による
営業外費用	519,652,000	254,063,424	△ 265,588,576	予備費の減及び消費税関係を営業費用に移行したことによる減
臨時損失	26,000	4,693,416	4,667,416	固定資産除却費の増
資本支出	3,834,307,000	3,062,740,095	△ 771,566,905	
建設改良費	2,559,553,000	1,787,987,508	△ 771,565,492	総合情報システムの工期が26年度までとなったことによる減
償還金	1,274,754,000	1,274,752,587	△ 1,413	
その他資本支出	0	0	0	
計	19,834,332,000	18,135,083,929	△ 1,699,248,071	

（注）損益計算の計上額と決算額の相違：上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平 成 ２ ５ 年 度 決 算 報 告 書

【循環器・呼吸器病センター】

（単位：円）

区分	当初予算額	決算額	差額 （決算額−当初予算額）	備考
収入				
営業収益	3,226,339,000	2,512,431,082	△ 713,907,918	
医業収益	2,287,287,000	1,458,111,198	△ 829,175,802	患者数の減及び手術件数の減による収益減
運営費負担金	924,795,000	1,036,483,103	111,688,103	24年度分の精算に伴う増
その他営業収益	14,257,000	17,836,781	3,579,781	病病連携に関する運用協定による増
営業外収益	22,952,000	23,587,453	635,453	
運営費負担金	15,675,000	15,675,000	0	
その他営業外収益	7,277,000	7,912,453	635,453	
臨時利益	0	12,927,705	12,927,705	在宅酸素供給装置過払い返還金
資本収入	72,000,000	59,800,000	△ 12,200,000	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	72,000,000	59,800,000	△ 12,200,000	医療機器購入（前年度購入済み）係る減
その他資本収入	0	0	0	
計	3,321,291,000	2,608,746,240	△ 712,544,760	
支出				
営業費用	3,508,565,000	2,976,539,583	△ 532,025,417	
医業費用	3,508,565,000	2,939,214,428	△ 569,350,572	
給与費	1,608,533,000	1,484,639,289	△ 123,893,711	給与削減及び時間外勤務手当等の減による
材料費	862,510,000	440,023,652	△ 422,486,348	患者減による薬品費等の減
経費	668,400,000	628,787,849	△ 39,612,151	常勤医の減少を補うため，応援医師に要する経費の減及びリース資産分の減等による
減価償却費	359,620,000	376,677,448	17,057,448	リース資産分の増
研究研修費	9,502,000	9,086,190	△ 415,810	
一般管理費	0	0	0	
給与費	0	0	0	
経費	0	0	0	
減価償却費	0	0	0	
消費税及び地方消費税	0	1,087,502	1,087,502	営業外費用からの移行による増
取得資産に係る控除対象外消費税償却	0	12,898,514	12,898,514	営業外費用からの移行による増
控除対象外消費税	0	23,339,139	23,339,139	営業外費用からの移行による増
営業外費用	81,772,000	22,274,225	△ 59,497,775	消費税関係を営業費用に移行したことによる減
臨時損失	1,000	13	△ 987	
資本支出	469,891,000	477,472,123	7,581,123	
建設改良費	74,300,000	81,881,163	7,581,163	リース資産分の増
償還金	395,591,000	395,590,960	△ 40	
その他資本支出	0	0	0	
計	4,060,229,000	3,476,285,944	△ 583,943,056	

（注）損益計算の計上額と決算額の相違：上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平 成 ２ ５ 年 度 決 算 報 告 書

【精神医療センター】

（単位：円）

区分	当初予算額	決算額	差額 （決算額-当初予算額）	備考
収入				
営業収益	2,820,090,000	2,781,399,130	△ 38,690,870	
医業収益	1,879,116,000	1,833,100,343	△ 46,015,657	入院患者数の減による収益減
運営費負担金	930,554,000	927,711,604	△ 2,842,396	
その他営業収益	10,420,000	20,587,183	10,167,183	地域医療再生基金分の増
営業外収益	17,153,000	18,347,164	1,194,164	
運営費負担金	7,183,000	7,183,000	0	
その他営業外収益	9,970,000	11,164,164	1,194,164	看護実習受託件数の増による
臨時利益	0	3,591,000	3,591,000	24年度台風4号被害による運営費負担金の増
資本収入	68,000,000	29,700,000	△ 38,300,000	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	68,000,000	29,700,000	△ 38,300,000	建替業務の工期延期等による減
その他資本収入	0	0	0	
計	2,905,243,000	2,833,037,294	△ 72,205,706	
支出				
営業費用	2,690,452,000	2,587,499,316	△ 102,952,684	
医業費用	2,690,452,000	2,569,752,289	△ 120,699,711	
給与費	1,817,479,000	1,694,478,478	△ 123,000,522	給与削減及び当初予算見込み時より職員数が少なかったため
材料費	155,408,000	151,835,208	△ 3,572,792	経費節減による減
経費	532,060,000	527,748,528	△ 4,311,472	応援医師依頼数の減及びリース資産分の減等による
減価償却費	174,345,000	183,930,112	9,585,112	リース資産分の増
研究研修費	11,160,000	11,759,963	599,963	
一般管理費	0	0	0	
給与費	0	0	0	
経費	0	0	0	
減価償却費	0	0	0	
消費税及び地方消費税	0	3,444,690	3,444,690	営業外費用からの移行による増
取得資産に係る控除対象外消費税償却	0	4,213,696	4,213,696	営業外費用からの移行による増
控除対象外消費税	0	10,088,641	10,088,641	営業外費用からの移行による増
営業外費用	29,731,000	11,793,975	△ 17,937,025	消費税関係を営業費用に移行したことによる減
臨時損失	10,000	2	△ 9,998	
資本支出	224,059,000	134,601,207	△ 89,457,793	
建設改良費	130,620,000	41,162,906	△ 89,457,094	建替業務の工期延期等による減
償還金	93,439,000	93,438,301	△ 699	
その他資本支出	0	0	0	
計	2,944,252,000	2,733,894,500	△ 210,357,500	

（注）損益計算の計上額と決算額の相違：上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平 成 ２ ５ 年 度 決 算 報 告 書

【がんセンター】

（単位：円）

区分	当初予算額	決算額	差額 （決算額−当初予算額）	備考
収入				
営業収益	9,681,626,000	9,711,024,731	29,398,731	
医業収益	7,685,646,000	7,663,368,302	△ 22,277,698	受託研究分の未執行分を前受金に振り替えたこと等による減
運営費負担金	1,962,149,000	2,013,520,127	51,371,127	24年度分の精算に伴う増
その他営業収益	33,831,000	34,136,302	305,302	
営業外収益	179,165,000	182,136,769	2,971,769	
運営費負担金	132,036,000	132,036,000	0	
その他営業外収益	47,129,000	50,100,769	2,971,769	治験協力費等の増
臨時利益	0	3,099,689	3,099,689	特許の再評価による増
資本収入	2,351,100,000	1,598,367,410	△ 752,732,590	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	2,311,100,000	1,553,100,000	△ 758,000,000	総合情報システムの工期が26年度までとなったことによる減
その他資本収入	40,000,000	45,267,410	5,267,410	共同研究費による資産購入などによる増
計	12,211,891,000	11,494,628,599	△ 717,262,401	
支出				
営業費用	9,029,685,000	9,033,128,378	3,443,378	
医業費用	9,029,685,000	8,874,289,116	△ 155,395,884	
給与費	4,387,683,000	4,197,079,797	△ 190,603,203	給与削減等による減
材料費	2,238,087,000	2,326,203,367	88,116,367	薬品費が当初見込み比率を上回ったため
経費	1,521,324,000	1,423,901,211	△ 97,422,789	リース資産分の減等による
減価償却費	737,266,000	792,703,434	55,437,434	リース資産分の増
研究研修費	145,325,000	134,401,307	△ 10,923,693	収入見合いによる減
一般管理費	0	0	0	
給与費	0	0	0	
経費	0	0	0	
減価償却費	0	0	0	
消費税及び地方消費税	0	9,480,606	9,480,606	営業外費用からの移行による増
取得資産に係る控除対象外消費税償却	0	25,733,807	25,733,807	営業外費用からの移行による増
控除対象外消費税	0	123,624,849	123,624,849	営業外費用からの移行による増
営業外費用	377,171,000	219,768,997	△ 157,402,003	消費税関係を営業費用に移行したことによる減
臨時損失	15,000	4,625,585	4,610,585	固定資産除却費の増
資本支出	3,126,669,000	2,437,924,593	△ 688,744,407	
建設改良費	2,353,445,000	1,664,701,267	△ 688,743,733	総合情報システムの工期が26年度までとなったことによる減
償還金	773,224,000	773,223,326	△ 674	
その他資本支出	0	0	0	
計	12,533,540,000	11,695,447,553	△ 838,092,447	

（注）損益計算の計上額と決算額の相違：上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平 成 ２ ５ 年 度 決 算 報 告 書

【本部】

（単位：円）

区分	当初予算額	決算額	差額 （決算額−当初予算額）	備考
収入				
営業収益	53,217,000	50,155,876	△ 3,061,124	
医業収益	0	0	0	
運営費負担金	53,217,000	49,512,331	△ 3,704,669	
その他営業収益	0	643,545	643,545	
営業外収益	226,000	281,779	55,779	
運営費負担金	226,000	226,000	0	
その他営業外収益	0	55,779	55,779	
臨時利益	0	0	0	
資本収入	0	0	0	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	0	0	0	
その他資本収入	0	0	0	
計	53,443,000	50,437,655	△ 3,005,345	
支出				
営業費用	251,645,000	216,419,717	△ 35,225,283	
医業費用	10,340,000	1,724,863	△ 8,615,137	
給与費	0	0	0	
材料費	0	0	0	
経費	0	21,139	21,139	
減価償却費	0	0	0	
研究研修費	10,340,000	1,703,724	△ 8,636,276	研究旅費等の減
一般管理費	241,305,000	214,203,620	△ 27,101,380	
給与費	184,782,000	175,271,283	△ 9,510,717	給与削減等による減
経費	47,895,000	29,898,969	△ 17,996,031	修繕費，委託料等の減
減価償却費	8,628,000	9,033,368	405,368	リース資産分の増
消費税及び地方消費税	0	1,402	1,402	営業外費用からの移行による
取得資産に係る控除対象外消費税償却	0	410,385	410,385	営業外費用からの移行による
控除対象外消費税	0	79,447	79,447	営業外費用からの移行による
営業外費用	30,978,000	226,227	△ 30,751,773	予備費の減及び消費税関係を営業費用に移行したことによる減
臨時損失	0	67,816	67,816	固定資産除却費の増
資本支出	13,688,000	12,742,172	△ 945,828	
建設改良費	1,188,000	242,172	△ 945,828	資産を購入しなかったための減
償還金	12,500,000	12,500,000	0	
その他資本支出	0	0	0	
計	296,311,000	229,455,932	△ 66,855,068	

（注）損益計算の計上額と決算額の相違：上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

業務実績報告書

平成２５年度

（第３期事業年度）

平成２６年６月

地方独立行政法人　宮城県立病院機構

目　　次

Ⅰ　宮城県立病院機構の概要

１　名　称 …… 1

２　所在地 …… 1

３　法人設立年月日 …… 1

４　設立団体 …… 1

５　設立目的 …… 1

６　業務の内容 …… 1

７　役　員 …… 1

８　組織の現況 …… 2

９　組織図 …… 3

１０　職員の状況 …… 4

Ⅱ　事業報告

１　事業を取り巻く環境 …… 5

２　平成２５年度の主な取り組み …… 6

３　平成２５年度の経営状況 …… １４

Ⅰ　地方独立行政法人宮城県立病院機構の概要

１　名　称

地方独立行政法人宮城県立病院機構

２　所　在　地

宮城県名取市愛島塩手字野田山４７－１

３　法人設立年月日

平成２３年４月１日

４　設立団体

宮城県

５　設立目的

地方独立行政法人宮城県立病院機構は，地方独立行政法人法（平成１５年法律第１１８号）に基づき，宮城県の医療政策として求められる高度・専門医療を提供するとともに，医療に関する調査及び研究を行い，県内における医療水準の向上を図り，もって県民の健康の確保及び増進に寄与することを目的とする。

６　業務の内容

①　医療の提供及びその附帯業務

②　医療に関する調査及び研究並びにその附帯業務

③　医療に関する技術者の研修及びその附帯業務

７　役　員（平成２６年３月３１日現在）

理事長	菅村　和夫	
副理事長	千葉　裕一	
理事	近内　利明	（循環器・呼吸器病センター院長兼務）
理事	小髙　晃	（精神医療センター院長兼務）
理事	西條　茂	（がんセンター総長兼務）
理事	片倉　隆一	（がんセンター院長兼務）
理事	近藤　俊之	
理事	紙屋　克子	
監事	小山　かほる	
監事	柳川　輝久	

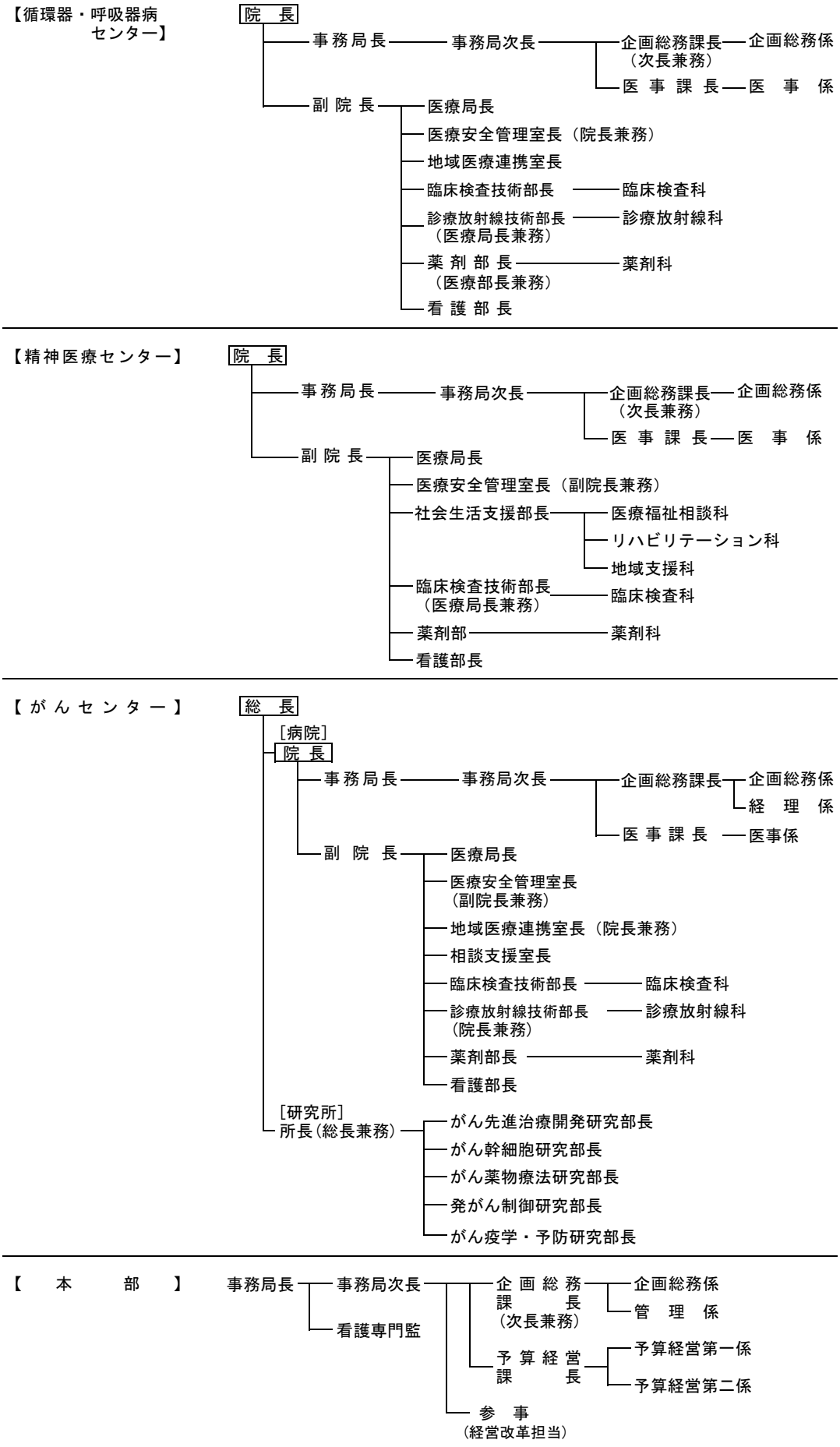
８　組織の現況

（平成２６年３月３１日現在）

区　　分	循環器・呼吸器病センター	精神医療センター	がんセンター	本　　部
所 在 地	〒989-4513 栗原市瀬峰根岸55-2 TEL0228-38-3151	〒981-1231 名取市手倉田字山無番地 TEL022-384-2236	〒981-1293 名取市愛島塩手字野田山47-1 TEL022-384-3151	〒980-8570 名取市愛島塩手字野田山47-1 TEL022-796-1042
開設年月日	昭和27年12月15日 （平成15年4月1日瀬峰病院から改称）	昭和32年 4月12日 （平成15年4月1日名取病院から改称）	昭和42年4月1日 （平成5年4月1日成人病ｾﾝﾀｰから改称）	
診療科目	循環器科、呼吸器科、心臓血管外科、呼吸器外科、消化器科、放射線科、麻酔科	精神科、歯科	内科、呼吸器科、消化器科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科､放射線科、麻酔科、歯科	
病 床 数	一般病床　150床 （うち休床42床） 結核病床　50床	精神病床　271床 （うち救急病床8床, 結核合併病床2床）	一般病床　383床 （うち緩和ケア病棟25床）	
入院基本料（施設基準）	一般病棟 一般病棟入院基本料 （７対１入院基本料） 感染病棟 結核病棟入院基本料 （10対１入院基本料）	精神病棟 精神病棟入院基本料 （15対１入院基本料）	一般病棟 専門病院入院基本料 （7対1入院基本料） 緩和ケア病棟 緩和ケア病棟入院料	
主要職員	院　長　近内利明 副院長　磯上勝彦 〃　平潟洋一 〃　小丸達也 医療局長　内山美寧 臨床検査技術部長　近野寿美枝 薬剤部長　伊藤康博 看護部長　大友伸子 事務局長　山越勝彦 地域医療連携室長　及川千鶴子	院　長　小髙　晃 副院長　角藤芳久 社会生活支援部長　齋藤和子 看護部長　芦名容子 事務局長　氏家栄市	総　長　西條　茂 院　長　片倉隆一 副院長　小野寺博義 医療局長　藤谷恒明 看護部長　門間京子 臨床検査技術部長　細川洋子 薬剤部長　鈴木幹子 事務局長　佐藤　純 研究所長（兼）　西條　茂	事務局長 斉藤敬一 看護専門監 我妻代志子

９　組織図

（平成２６年３月３１日現在）



１０　職員の状況

（平成26年3月31日現在）

職種等		循環器・呼吸器病センター			精神医療センター			がんセンター			本部事務局			計		
		前年度末現員（イ）	決算年度末現員（ロ）	増減（ロ－イ）	前年度末現員（イ）	決算年度末現員（ロ）	増減（ロ－イ）	前年度末現員（イ）	決算年度末現員（ロ）	増減（ロ－イ）	前年度末現員（イ）	決算年度末現員（ロ）	増減（ロ－イ）	前年度末現員（イ）	決算年度末現員（ロ）	増減（ロ－イ）
理事長・副理事長				人 0			人 0			人 0	2	2	人 0	2	2	人 0
医師		12	17	5	16	15	△ 1	73	74	1			0	101	106	5
看護職員	看護師	103	101	△ 2	135	134	△ 1	285	280	△ 5	1	1	0	524	516	△ 8
	准看護師	0	0	0	7	6	△ 1	1		△ 1			0	8	6	△ 2
	看護助手			0			0			0			0	0	0	0
	計	103	101	△ 2	142	140	△ 2	286	280	△ 6	1	1	0	532	522	△ 10
医療技術職員	薬剤師	7	7	0	6	6	0	16	18	2			0	29	31	2
	診療放射線技師	10	10	0			0	17	24	7			0	27	34	7
	臨床検査技師	8	9	1	3	3	0	20	20	0			0	31	32	1
	ケースワーカー			0	2	2	0			0			0	2	2	0
	臨床心理士			0	3	3	0	1	1	0			0	4	4	0
	作業・理学療法士			0	6	6	0	2	2	0			0	8	8	0
	臨床工学技士	3	4	1			0	3	3	0			0	6	7	1
	医療ソーシャルワーカー	1	1	0			0	1	1	0			0	2	2	0
	精神保健福祉士			0	6	7	1			0			0	6	7	1
	栄養士	2	2	0	2	2	0	2	2	0			0	6	6	0
	化学			0			0	2	2	0			0	2	2	0
	研究			0			0	2	2	0			0	2	2	0
	試験検査補助			0			0	1	1	0			0	1	1	0
	計	31	33	2	28	29	1	67	76	9	0	0	0	126	138	12
事務職員		11	11	0	10	11	1	16	16	0	17	18	1	54	56	2
合計		157	162	5	196	195	△ 1	442	446	4	20	21	1	815	824	9
宮城県からの派遣職員数（上記の内数）		8	7	△ 1	6	6	0	10	9	△ 1	14	12	△ 2	38	34	△ 4

Ⅱ　事業報告

１　事業を取り巻く環境

宮城県立病院は,高度専門病院としての役割を担うことを基本理念として,県民への良質な医療の提供と地域医療水準の向上に寄与することを目的としております。

国の医療制度改革が推し進められるなど，県立病院を取り巻く環境が厳しさを増していることから，経済性の発揮と機動的かつ柔軟な病院経営が必要であるとの判断により，平成２３年４月に地方独立行政法人に移行し，機動性や効率性を発揮した病院経営に向け，職員が一丸となって業務の遂行に当たっております。

当法人では，循環器・呼吸器病センター，精神医療センター，がんセンターの３病院を経営しております。

病院の概要　（平成26年3月31日現在）

病院名	所在地	病床数	診療科	開院年月日	備　考
循環器・呼吸器病センター	栗原市	200 床	循環器科，呼吸器科，心臓血管外科，呼吸器外科，消化器科，放射線科，麻酔科	S27.12.15	H15.4.1 瀬峰病院から改称
精神医療センター	名取市	271 床	精神科，歯科	S32. 4.12	H15.4.1 名取病院から改称
がんセンター	名取市	383 床	内科，呼吸器科，消化器科，外科，整形外科，形成外科，脳神経外科，泌尿器科，婦人科，眼科，耳鼻いんこう科，放射線科，麻酔科，歯科	S42. 4. 1	H5.4.1 成人病センターから改称

県立病院の経営環境は，国の医療制度改革のほか，医師欠員などに伴う患者数の減少などが収益に大きな影響を与えており，より一層厳しさを増しております。

このような中，法人化後においても引き続き医療の質を高め，民間の医療機関では対応が難しい政策医療や高度・専門医療を提供するとともに，経営の安定に努め，県立病院としての役割を果たしながら，効率的な運営を図っていく必要があります。

２　平成２５年度の主な取組（重点事項の実施状況）

法人化３年目となる平成２５年度においても，変化する医療環境や厳しさを増す経営環境に適確に対応し，「医療の質」と「経営の質」を意識した病院運営を行うとともに，下記の視点に基づき県立病院機構職員一人ひとりが高度・専門医療を担う役割を自覚し，安全かつ確実な医療の提供に努めてまいりました。

変化する医療環境に対応し，「医療の質」向上に取り組むことにより，患者とその家族が納得し，安心・信頼して診療を受けられる病院であり続けることを目指しました。

（１）質の高い医療の提供

イ　循環器・呼吸器病センター

県北地域のセーフティネットの一角を担う県立病院として，循環器系及び呼吸器系疾患を中心とした良質な医療サービスの提供に努め，救急告示病院として２４時間３６５日救急体制の中で，救急患者６１５人〔前年度５１１人〕に対応いたしました。

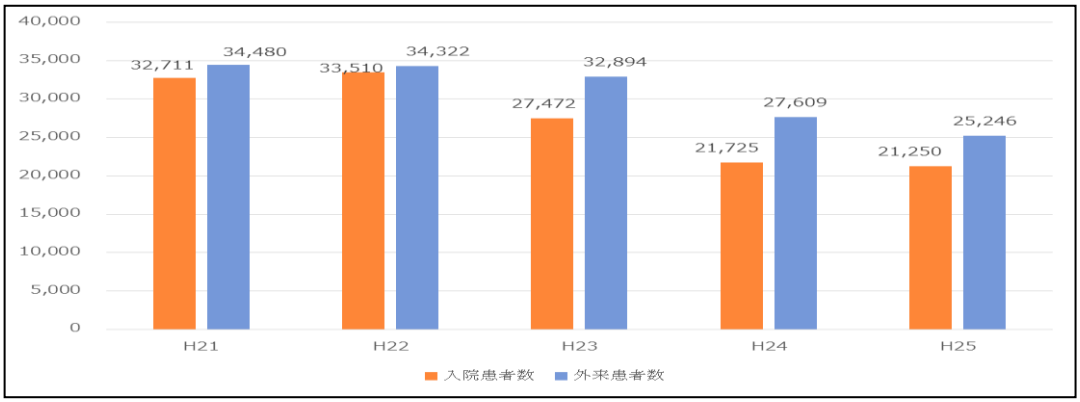
心臓血管外科については，県北地域で唯一の開心・開胸手術機関として高次救急医療の提供に努め，年間７２件の心臓及び大血管手術治療を行いました。

呼吸器科については，県内唯一となった結核入院患者の受入機関として適切な結核医療の提供に努めながら，外来化学療法の拡充を行いました。

また，重症呼吸器感染症患者に適切に対応するため，院内体制の整備を図り，東北大学や所轄保健所等との連携の強化や職員の専門性を高めるための研修等を実施しました。

その他，在宅復帰支援の充実とともに地域の医療ニーズに対応した新たな診療体制を構築するため，平成２６年３月から心大血管疾患リハビリテーションを開始するなど，病棟運営の効率化や収益の確保に取り組みました。

循環器・呼吸器病センター　入院外来患者数（単位：人）



ロ　精神医療センター

多様な対応が求められる急性期治療をより向上させていくため，病室の整備等により，高度医療を短期間，集中的に行えるように北２病棟の精神科救急入院料病棟化等の治療環境の改善に努めたほか，重要な課題となっている若者支援や早期介入，初発精神病・再発防止等のモデル的医療の提供や，精神疾患に関する理解の深化，更には早期発見・早期支援を行うため，地域や学校を対象とした講演会等を行いました。

また，基幹精神病院として高度・専門医療を提供することを目的に，東北大学大学院医学系研究科と設置した地域精神医療講座により精神保健指定医の確保を図り，質の高い専門医療の提供に努めました。

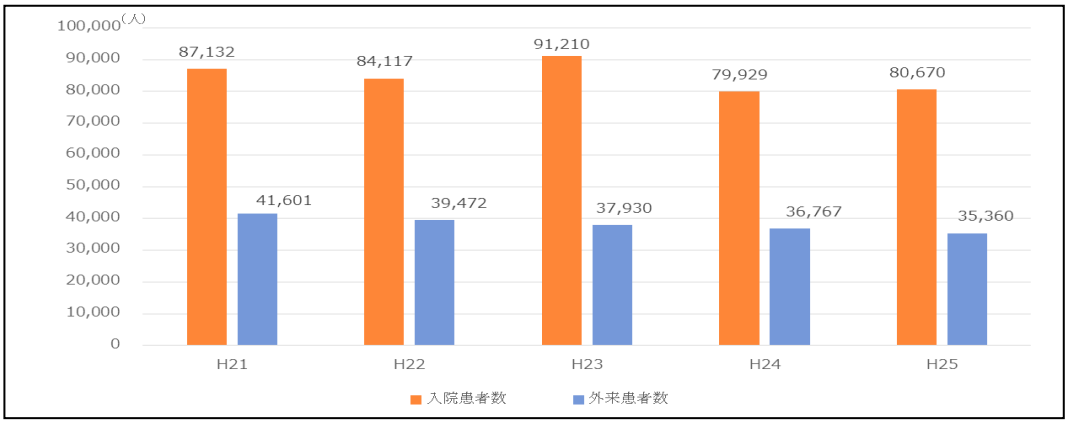
その他，地域の関係機関と連携し円滑な退院の促進や，退院後の患者に対して地域生活支援や早期社会復帰支援に努めたほか，患者の早期社会参加の促進を図るため，早期支援・急性期から退院後の生活支援まで，多様かつ体系的なリハビリテーションの提供に努めました。

また，児童思春期医療関係機関とのネットワークを構築するための協議を進め，体制の整備などを行いました。

学会発表風景

リハビリテーション活動風景

精神医療センター　入院外来患者数（単位：人）



ハ　がんセンター

がんの種類や患者の状態に応じて，手術，放射線療法，化学療法による

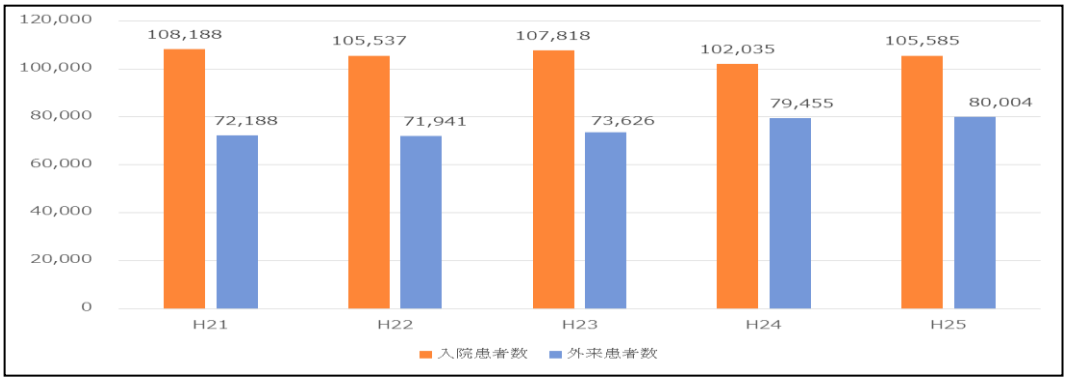
最適な医療を提供しました。

建設中であった高度放射線治療棟については，１０月に集学治療棟としてオープンさせ集学治療の一層の推進を図りました。

また，緩和ケア病棟では，毎週，多職種チームによるカンファレンスを実施し，緩和ケアの質的な向上に努めたほか，地域で在宅往診を行っている医師への情報提供や，患者の病状変化に対応した入院受け入れなど，患者の在宅療養の移行を支援しました。

研究所においては，大学との連携を図りながら医療機能や医療水準の向上に向けた基礎及び臨床研究に努めており，現在，本研究所で研究している大学院学生１４人のうち３人が医学博士の学位を取得したほか，がん幹細胞研究部の研究員が膵臓病研究奨励賞を受賞するなどしました。

がんセンター　入院外来患者数（単位：人）



（２）安全・安心な医療の提供

イ　循環器・呼吸器病センター

医療安全対策に関する院内研修を定期的に実施し，特に「医療機器取扱安全研修」を重点的に実施（実績回数：年間２４回）しました。

また，医療安全管理マニュアルの見直し，ヒヤリハット事例（報告件数３００件）の分析・改善策検討を行い，全職員に周知徹底するなど，医療事故の発生防止に努めました。

ロ　精神医療センター

各部署から報告のあったインシデント・アクシデントを基に，毎週医療安全カンファレンスで情報共有を図り事故防止に努めたほか，医療安全部門会議で現場確認，分析を行い，その内容を医療安全管理委員会に報告，周知共有しました。

また，服薬指導についても，昨年度から薬剤師が１名増員となったことから積極的に取り組んでおり，個別のケースカンファレンスに可能な限り

参加するなどし服薬指導の充実に努めました。

ハ　がんセンター

毎週開催される医療安全管理室会議において，インシデントの要因を分析し，対策案の検討や現状確認などを行ったうえで医療安全管理委員会に報告するとともに，これらの情報・分析内容を基に，医療安全マニュアルを改訂し，全職員に周知徹底しました。

また，内服の高リスク薬剤（抗がん剤，糖尿病用薬等）や，化学療法のレジメン*ごとに患者向け説明書を作成し，服薬指導時に活用しました。

＊ 投与する薬の種類や量，方法などを時系列で示した治療計画書

（３）患者や家族の視点に立った医療の提供

イ　循環器・呼吸器病センター

社会福祉士の資格を有する専門職員（医療ソーシャルワーカー）が中心となり，患者・家族からの医療福祉相談に応じ，医療面はもとより経済的な問題等の生活面も含めた相談に対応するとともに，紹介患者の受入れ，入院患者の退院調整や他の医療機関・施設への転院調整にも適切に対応するなど，信頼・安心できる相談体制の充実に努めました。

ロ　精神医療センター

築 30 年以上経過している当院は，外気温に左右されやすいため，常に室温や湿度調査を行い暖房や冷房の調整しているほか，温冷配膳車を更新し食事を適温で提供するなど，院内環境の快適性の向上に努めました。

また，各病棟に担当の精神保健福祉士を配置したほか，常勤職員に加えて週４日勤務の非常勤専従の精神保健福祉士を相談コーナーに配置し，外来の相談ニーズにも積極的に努めました。

ハ　がんセンター

倫理審査委員会（年６回）や受託研究審査委員会（年１１回）の開催及びご意見・ご提案検討部会（月１～２回開催）を通じて，患者の権利確保への協議・検討を実施しました。

また，平成２５年４月には，患者及び家族等から要望の多かった，医療費のクレジットカード払いを開始し支払時の利便性向上を図りました。

さらに，ハローワーク職員のボランティアによる就労相談を７月から実施するなど，がん患者・ご家族のニーズをタイムリーに捉え，適切な情報提供と支援を提供に努めました。

（４）人材の確保と育成

イ　医師の確保と育成

（イ）循環器・呼吸器病センター

深刻な医師不足については，特に救急医療や感染症患者に対応する循環器科，呼吸器科医師等の確保が喫緊の課題となっていました。

このため，院長等による東北大学医学部等関係機関への働きかけを強化したことによって，常勤医師１２人体制（平成２４年度末現在）から，平成２５年４月には，４人（循環器科２人，呼吸器科１人，放射線科１人）の増員が実現し，さらに，７月には麻酔科常勤医師の採用が実現し，常勤医師１７人体制を構築することができました。

また，認定医，指導医，専門医等の資格取得（更新）に向けた講習会（学会）参加を積極的に奨励・支援したほか，産業医の資格取得にも取り組みました。

（ロ）精神医療センター

大学との連携強化や随時募集を実施し，医療環境の変化や業務量の変化，医師不足に対応した柔軟な医師の確保に努めました。

また，学会，精神保健指定医資格取得のための研修会等への参加について支援を行いました。

（ハ）がんセンター

大学等と連携を図り，医療環境や業務量の変化に応じて医師の確保，配置を行うとともに，「レジナビフェア 2013 for RESIDENT in 東京」に参加し，研修医（後期研修医）の募集活動を行いました。

また，東北大学との連携を強化し，連携大学院講座を設定し，１４人の学生を受入れました。

学会への参加や，がんセンターセミナー・キャンサーボード・その他の院内研修会への参加の促進，さらに研究所と共同での研究内容の臨床への応用などに努めました。

医師資格取得者数（専門医，研修指導医等）	
循環器・呼吸器病センター	５２人
精神医療センター	２９人
がんセンター	２１７人

ロ　看護師の確保と育成

看護師採用試験の応募者確保対策として，民間の就職情報サイトへの登録，県内外の合同就職説明会への参加，広報用パンフレット・ポスターの

作成，ノベルティグッズの作成・配布等，積極的に広報活動を行ったほか，県内外の看護師養成機関（延べ２２施設）を訪問し，採用情報の広報及び学生の動向等の情報収集を行ったほか，宮城大学への卒業生の訪問，機構主催の説明会及びインターンシップ（夏季・春季）を開催しました。

就職説明会

採用試験は３回実施し，一部年度途中の配置（採用）を行うなど，病院の状況に応じた柔軟な看護師の確保，配置に努めました。

また，資質向上を図るため，３病院の看護部長及び副部長による看護業務検討部会を８回開催し，看護師の育成や研修等について検討を行いました。平成２５年度は，看護管理ラダーを作成し３病院での試行運用を開始したほか，各種研修，事例発表等を行いました。

さらに，認定看護師，認定看護管理者の資格取得や学会等への参加を奨励・支援しました。

看護師資格取得者数（認定看護師，専門看護師）	
循環器・呼吸器病センター	１人
精神医療センター	６人
がんセンター	８人

ハ　コ・メディカルの確保と育成

コ・メディカルの必要職種について採用試験により人材を確保し，病院の状況に応じて，一部職種で年度途中の配置（採用）を行いました。

採用試験の実施に当たっては，各職種養成機関，県内外の技師会，公共機関等に広く募集要項を配布するなどして，応募者確保に努めました。

また，資質向上を図るため，職種別研修として３病院の医療技術職の各職種による業務検討部会を実施し，それぞれの分野についての研修や事例発表，意見交換等を行いました。

コメディカル資格取得者数（放射線管理士，超音波検査士等）	
循環器・呼吸器病センター	２７人
精神医療センター	９人
がんセンター	３５人

ニ　事務職員の確保と育成

病院の実状・要望等に応じ，事務（大学卒業程度），医療事務，民間企業

等での一定の職務経験を有する事務職員の採用試験を実施し，プロパー職員の計画的な確保に努めました。

また，事務職員の資質向上を図るため，事務部門部会やプロパー職員を対象とした勉強会を定期的に開催したほか，新たな人材育成のプログラムとして，診療情報管理士の資格取得への支援を行いました。

ホ　その他

その他，新任職員研修やＯＡ研修等を実施したほか，東北自治研修所が行う選択制研修の受講について奨励・支援しました。

（５）災害等への対応

大規模な災害等が発生した場合に，必要とされる医療を迅速かつ適切に提供するため，近隣医療機関との医薬品供給等に関する協定締結や水・食糧等の備蓄，並びに本部及び３病院の通信手段の確保に努めました。また，防災訓練を本部及び３病院で延べ９回実施しました。

新興・再興重症感染症患者受入訓練

循環器・呼吸器病センターにおいては，東日本大震災による岩手県の被災地に，医師，検査技師，看護師で編成する医療支援チームを派遣し，DVT 検診（継続調査）を実施したほか，新興・再興重症感染症の発生に対応するための患者受入訓練を実施しました。

また，精神医療センターにおいては，山元町内の仮設住宅生活者の支援として，年間１０回の訪問による精神的ケアを実施しました。

（６）その他の重要な取組

イ　循環器・呼吸器病センター

地域医療の質の向上と情報の共有を図るため，地域の医療機関や介護施設等と講演会（研修会）などを開催し，地域の医療機関等とより強固な信頼関係の構築に努めました。

また，地域医療連携だより（機関紙「Semine」）の定期発行，地域医療機関への訪問及びアンケート等を実施し，紹介等に必要な情報提供を推進するとともに地域の医療ニーズの把握に努め,連携を強化することによって，新入院患者２６３人，新外来患者１，５５９人，計１，８２２人の紹介患者（前年度：入院２４１人，外来１，４８５人，計１，７２６人）を確保しました。

さらに，急性期から回復期・維持期へと切れ目のない結核医療を提供できるよう，平成２４年度から導入した地域連携クリティカルパスについて維持・強化を図りました。

ロ　精神医療センター

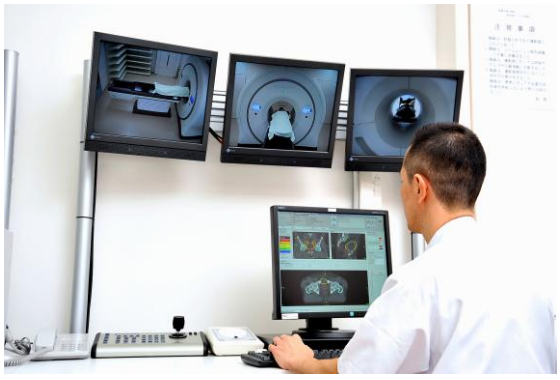
施設の老朽化及び狭隘化が著しく必要な医療の提供に支障が生じていることや，本県における精神医療の基幹病院としての役割を維持し，精神科救急・急性期医療の強化やリハビリテーションの充実等の更なる診療機能の向上を図るため，新病院建設の運営計画及び施設の具体的な整備計画について検討を重ね，将来構想報告書Ⅱを策定しました。

ハ　がんセンター

平成２５年５月に日本医療機能評価機構の病院機能評価 Ver.6.0 の認定を受けました。

また，建設中であった高度放射線治療棟は，平成２５年６月に建物が完成し，その後治療装置（トモセラピー）及び検査装置（ＰＥＴ－ＣＴ）を設置するとともに外来化学療法室を移転拡充し，１０月に集学治療棟としてオープンしました。

この他，良質な医療の提供や医療水準の維持向上を図るため，計画的な医療機器等の更新・導入及び施設の整備を行ったほか，新しく総合情報システムの構築を行い，平成２６年５月から稼働しております。



治療装置（トモセラピー）

３　平成２５年度の経営状況

（１）循環器・呼吸器病センター

循環器・呼吸器病センターの運営に当たっては，地方独立行政法人の経営の基本原則に基づき，経済性の発揮と機動的かつ柔軟な病院経営に努めてきたところですが，呼吸器科及び心臓血管外科の患者数の減少などにより，前年度と比較すると入院・外来とも患者数は減少し，これに伴い「入院収益」は約 114,240 千円(10.3%)の減額，「外来収益」は約 18,189 千円(3.7%)の減額となりました。

入院は，当初予算と比較し年間延患者数が 7,950 人減少し，患者一人当たりの診療収入も 12,971 円の減となっております。

患者数の減は，呼吸器科及び心臓血管外科の患者数の減少が主なものであり，患者一人当たりの診療収入の減については，手術件数やカテーテル検査件数の減少が要因となっております。

図表1 【決算報告書(予算対比，税込)】 循呼　（単位:百万円）

科　目	H25予算(ア)	H25決算(イ)	増減(イ)-(ア)	増減率
Ⅰ 営業収益(A)	3,226	2,512	△ 714	△ 22.1%
1 医業収益	2,287	1,458	△ 829	△ 36.3%
(1)入院収益	1,732	985	△ 747	△ 43.1%
(2)外来収益	545	464	△ 81	△ 14.9%
(3)その他医業収益	10	9	△ 1	△ 6.3%
2 運営費負担金収益	925	1,036	112	12.1%
3 その他	14	18	4	25.1%
Ⅱ 営業費用(B)	3,509	2,977	△ 532	△ 15.2%
1 医業費用	3,509	2,939	△ 569	△ 16.2%
(1)給与費	1,609	1,485	△ 124	△ 7.7%
(2)材料費	863	440	△ 422	△ 49.0%
(3)経費	668	629	△ 40	△ 5.9%
(4)減価償却費	360	377	17	4.7%
(5)研究研修費	10	9	△ 0	△ 4.4%
2 一般管理費	0	0	0	#DIV/0!
3 その他	0	37	37	#DIV/0!
営業損(△)益	△ 282	△ 464	△ 182	△ 64.4%
Ⅲ 営業外収益(D)	23	24	1	2.8%
1 運営費負担金収益	16	16	0	0.0%
2 その他	7	8	1	8.7%
Ⅳ 営業外費用(E)	82	22	△ 59	△ 72.8%
(1)財務費用(支払利息)	24	22	△ 2	△ 8.4%
(2)その他	58	0	△ 57	△ 99.4%
経常損(△)益	△ 341	**△ 463**	△ 122	△ 35.7%
Ⅲ 臨時利益(G)	0	13	13	#DIV/0!
Ⅵ 臨時損失(H)	0	0	△ 0	△ 98.7%
当年度純損(△)益	△ 341	**△ 450**	△ 109	△ 31.9%
積立金	0	△ 591	△ 591	#DIV/0!
利益剰余金	△ 341	△ 1,041	△ 700	△ 205.1%
【資本収支表】				
Ⅰ 資本収入(a)	72	60	△ 12	△ 16.9%
(1)長期借入金	72	60	△ 12	△ 16.9%
(2)その他	0	0	0	#DIV/0!
Ⅱ 資本支出(b)	470	477	8	1.6%
(1)建設改良費	74	82	8	10.2%
(2)償還金	396	396	△ 0	△ 0.0%
(3)その他	0	0	0	#DIV/0!
差引(a)－(b)	△ 398	△ 418	△ 20	△ 5.0%

(注)表中の数値は個々に四捨五入をしている関係上，合計額及び差引額が一致しない場合がある。

また，病床利用率については，手術件数やカテーテル検査件数の減少による入院患者数の減少に伴い，当初予算に比べ 13.8%の減となっております。

外来は，年間患者数が 5,986 人の減となっているものの，患者一人当たりの収入は 916 円の増となっております。

患者数の減は，循環器科及び呼吸器科の患者数の減少によるものですが，患者一人当たりの診療収入の増は，消化器科診療体制の確保に伴い内視鏡検査件数の増によるものです。(図表２参照)

また，営業費用については，薬品費のベンチマーク分析システム導入や診療材料費のＡＢＣ管理により材料費の節減に努めた結果，前年度と比較すると約 19,135 千円(0.6%)の減額となりました。

この結果，政策医療に対する宮城県からの運営費負担金等の収益を含めた営業損失は約 464,108 千円となり，これに支払利息などの営業外費用，臨時利益及び臨時損失を加えた当年度純損失は約 449,867 千円となっております。（図表３参照）

図表２　**診療実績調**（税込）　　平成２６年３月３１日現在

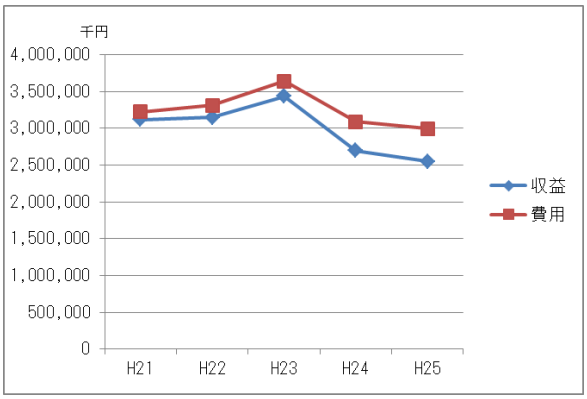
区分		H25 決算(ア)	H25 当初予算(イ)	中期計画	H24 決算	当初予算対比ア−イ	当初予算対比
入院	年間入院延患者数(人)	21,250	29,200	38,471	21,725	△7,950	72.8%
	金　額（千円）	985,157	1,732,463	2,138,411	1,099,398	△747,306	56.9%
	患者一人当たりの診療収入	46,360 円	59,331 円	55,585 円	50,605 円	△12,971	78.1%
	平均在院日数(日)	16.1	−	−	17.2		
	病床利用率(%)	36.8%	50.6%	66.7%	37.7%		72.7%
外来	年間通院延患者数(人)	25,246	31,232	34,648	27,609	△5,986	80.8%
	金　額(千円)	463,869	545,251	450,146	482,059	△81,382	85.1%
	患者一人当たりの診療収入	18,374 円	17,458 円	12,992 円	17,460 円	916	105.2%
	平均通院日数(日)	9.4	−	−	10.7		
計	延べ患者数(人)	46,496	60,432	73,119	49,334	△13,936	76.9%
	金　額(千円)	1,449,027	2,277,714	2,588,557	1,581,457	△828,687	63.6%

※許可病床 200 床，稼動病床 158 床
・入院診療日数　２５年度　３６５日　２４年度　３６５日
・外来診療日数　２５年度　２４４日　２４年度　２４５日
・病床利用率　　年間入院延患者数÷年延病床数（稼働病床１５８床×歴日数）×１００
・入院患者一人当たりの診療収入　　入院収益÷年間入院延患者数
・外来患者一人当たりの診療収入　　外来収益÷年間延外来患者数

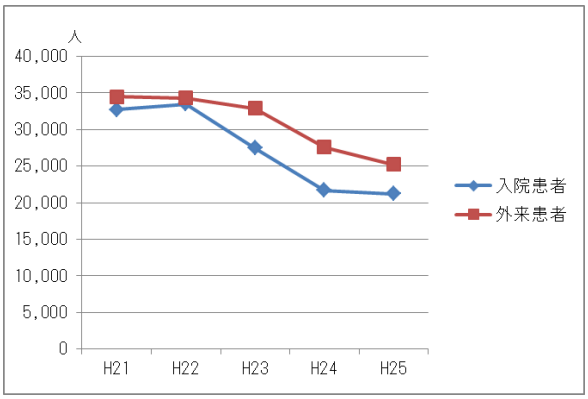
図表３　**予算額に対する比較表**（税込）　　（単位：千円）

	H25決算(A)	H25当初予算(B)	増減 A−B	増減率	H25補正予算(C)	増減 A−C	増減率	H24決算額(D)	増減 A−D	増減率
医業損益	△ 1,481,103	△ 1,221,278	△ 259,825	△ 21.3%	△ 1,542,165	61,062	4.0%	△ 1,429,083	△ 52,020	△ 3.6%
営業損益	△ 464,108	△ 282,226	△ 181,882	△ 64.4%	△ 487,576	23,468	4.8%	△ 364,590	△ 99,518	△ 27.3%
経常損益	△ 462,795	△ 341,046	△ 121,749	△ 35.7%	△ 486,637	23,842	4.9%	△ 406,519	△ 56,276	△ 13.8%
純損益	△ 449,867	△ 341,047	△ 108,820	△ 31.9%	△ 472,391	22,524	4.8%	△ 390,235	△ 59,632	△ 15.3%

図表４　**収益・費用の推移**



図表５　**患者数の推移**



（２）精神医療センター

地方独立行政法人への移行に伴い，これまで以上に柔軟・迅速，適切な取り組みのできる組織運営に努めるとともに，「良質な医療の提供と信頼される病院」を目指し，病院職員一人ひとりが精神科における高度・専門医療を担う役割を自覚し，目標の達成に努めました。

損益の状況は，前年度と比較すると「入院収益」は約37,334千円(2.6%)の増額，「外来収益」は約5,719千円(2.1%)の減額となりました。

入院は，当初予算と比較し年間延患者数が1,455人の減となっておりますが，患者一人当たりの診療収入は267円の増となっております。

患者数が減少しているものの，診療報酬単価の高い精神科救急入院料算定病棟に入院する患者数の割合が高くなったことなどから患者一人当たりの診療収入が増加しております。

図表1【決算報告書(予算対比，税込)】精神　（単位:百万円）

科　目	H25予算(ア)	H25決算(イ)	増減(イ)-(ア)	増減率
Ⅰ 営業収益(A)	2,820	2,781	△ 39	△ 1.4%
1 医業収益	1,879	1,833	△ 46	△ 2.4%
(1)入院収益	1,483	1,479	△ 5	△ 0.3%
(2)外来収益	301	262	△ 39	△ 12.9%
(3)その他医業収益	95	92	△ 2	△ 2.5%
2 運営費負担金収益	931	928	△ 3	△ 0.3%
3 その他	10	21	10	97.6%
Ⅱ 営業費用(B)	2,690	2,587	△ 103	△ 3.8%
1 医業費用	2,690	2,570	△ 121	△ 4.5%
(1)給与費	1,817	1,694	△ 123	△ 6.8%
(2)材料費	155	152	△ 4	△ 2.3%
(3)経費	532	528	△ 4	△ 0.8%
(4)減価償却費	174	184	10	5.5%
(5)研究研修費	11	12	1	5.4%
2 一般管理費	0	0	0	#DIV/0!
3 その他	0	18	18	#DIV/0!
営業損(△)益	130	194	64	49.6%
Ⅲ 営業外収益(D)	17	18	1	7.0%
1 運営費負担金収益	7	7	0	0.0%
2 その他	10	11	1	12.0%
Ⅳ 営業外費用(E)	30	12	△ 18	△ 60.3%
(1)財務費用(支払利息)	11	11	△ 0	△ 1.7%
(2)その他	19	1	△ 18	△ 95.1%
経常損(△)益	117	**200**	83	71.2%
Ⅲ 臨時利益(G)	0	4	4	#DIV/0!
Ⅵ 臨時損失(H)	0	0	△ 0	△ 100.0%
当年度純損(△)益	117	**204**	87	74.3%
積立金	0	236	236	#DIV/0!
利益剰余金	117	440	323	276.2%
【資本収支表】				
Ⅰ 資本収入(a)	68	30	△ 38	△ 56.3%
(1)長期借入金	68	30	△ 38	△ 56.3%
(2)その他	0	0	0	#DIV/0!
Ⅱ 資本支出(b)	224	135	△ 89	△ 39.9%
(1)建設改良費	131	41	△ 89	△ 68.5%
(2)償還金	93	93	△ 0	△ 0.0%
(3)その他	0	0	0	#DIV/0!
差引(a)－(b)	△ 156	△ 105	51	32.8%

(注)表中の数値は個々に四捨五入をしている関係上，合計額及び差引額が一致しない場合がある。

また，病床利用率については，入院患者の早期社会復帰促進と患者の積極的な受入に伴い，当初予算に比べ1.4%の増となっております。

外来は，年間患者数が2,093人の減となっており，患者一人当たりの収入も626円の減となっております。

患者数の減は，持続効果の高い注射薬への切替等により，再来患者の来院頻度の間隔が長くなったことが要因の一つとなっており，新規外来患者予約枠を拡充する等の取組を行い，患者数確保に努めております。(図表２参照)

また，営業費用については，常勤医師の確保に努め，応援医師謝金の節減等に努めた結果，前年度と比較すると約4,508千円(0.2%)の減額となりました。

この結果，営業損益は約194,301千円となり，これに営業外収益等を加えた当年度純収益は約204,044千円となっております。(図表３参照)

図表２　**診療実績調**（税込）　　平成２６年３月３１日現在

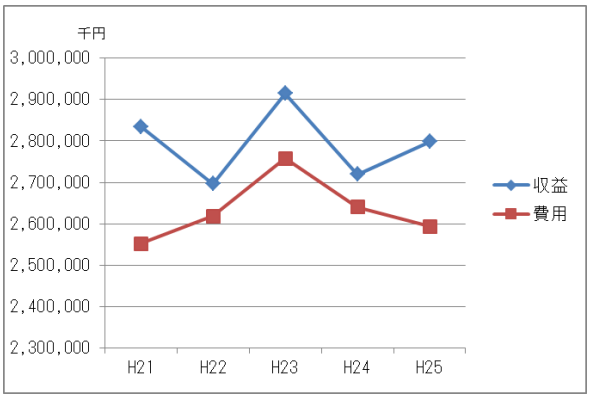
区分		H25 決算(ア)	H25 当初予算(イ)	中期計画	H24 決算	当初予算対比ア－イ	当初予算対比
入院	年間入院延患者数(人)	80,670	82,125	87,235	79,929	△1,455	98.2%
	金　額(千円)	1,478,581	1,483,313	1,497,694	1,441,247	△4,732	99.7%
	患者一人当たりの診療収入	18,329 円	18,062 円	17,168 円	18,032 円	267	101.5%
	平均在院日数(日)	140.3	－	－	166.9		
	病床利用率(%)	80.1%	78.7%	83.6%	76.6%		101.8%
外来	年間通院延患者数(人)	35,360	37,453	44,162	36,767	△2,093	94.4%
	金　額(千円)	262,010	300,988	363,618	267,729	△38,978	87.0%
	患者一人当たりの診療収入	7,410 円	8,036 円	8,234 円	7,282 円	△626	92.2%
	平均通院日数(日)	57.4	－	－	61.7		
計	延べ患者数(人)	116,030	119,578	131,397	116,696	△3,548	97.0%
	金　額(千円)	1,740,591	1,784,301	1,861,312	1,708,976	△43,710	97.6%

※許可病床 271 床
・入院診療日数　25 年度　365 日　24 年度　365 日
・外来診療日数　25 年度　244 日　24 年度　245 日
・病床利用率　年間入院延患者数÷年延病床数（(許可病床２８６床×１２２日）＋（許可病床数２７１床×２４３日)）×１００
・入院患者一人当たりの診療収入　　入院収益÷年間入院延患者数
・外来患者一人当たりの診療収入　　外来収益÷年間延外来患者数

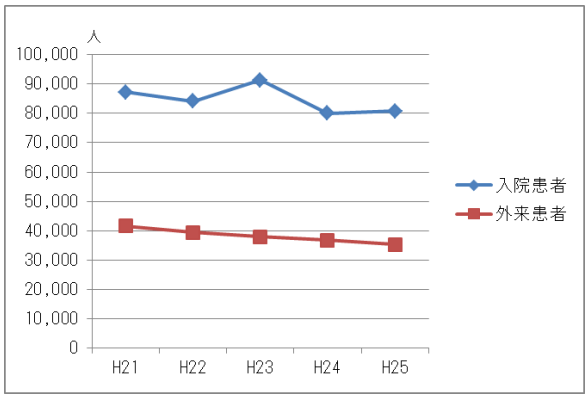
図表３　**予算額に対する比較表**（税込）　　（単位：千円）

	H25決算(A)	H25当初予算(B)	増減 A-B	増減率	H25補正予算(C)	増減 A-C	増減率	H24決算額(D)	増減 A-D	増減率
医業損益	△ 736,652	△ 811,336	74,684	9.2%	△ 688,784	△ 47,868	△ 6.9%	△ 810,533	73,881	9.1%
営業損益	193,900	129,638	64,262	49.6%	243,563	△ 49,663	△ 20.4%	86,416	107,484	124.4%
経常損益	200,453	117,060	83,393	71.2%	249,307	△ 48,854	△ 19.6%	79,006	121,447	153.7%
純損益	204,044	117,060	86,984	74.3%	249,297	△ 45,253	△ 18.2%	79,604	124,440	156.3%

図表４　**収益・費用の推移**



図表５　**患者数の推移**



（３）がんセンター

がんセンターの運営に当たっては，専門的で高度な医療を提供するとともに，地方独立行政法人の経営の基本原則に基づき，経済性の発揮と経営の健全化を推進してまいりました。

入院は当初予算と比較し年間延患者数が1,171人の増で，患者一人当たりの診療収入は，1,170円の減となっております。また，病床利用率は，当初予算に比べ0.8ポイントの増となっております。

患者数の増は，新規患者や緩和ケア病棟の患者数の増加等によるもの，患者一人当たりの診療収入の減は，分子標的薬の使用量減少や無菌治療室管理加算２の経過措置が終了したこと等が要因となっております。

図表1【決算報告書(予算対比，税込)】がん　（単位:百万円）

科　目	H25予算(ア)	H25決算(イ)	増減(イ)-(ア)	増減率
Ⅰ 営業収益(A)	9,682	9,711	29	0.3%
1 医業収益	7,686	7,663	△ 22	△ 0.3%
(1)入院収益	5,402	5,339	△ 62	△ 1.2%
(2)外来収益	2,080	2,126	46	2.2%
(3)その他医業収益	204	198	△ 6	△ 3.1%
2 運営費負担金収益	1,962	2,014	51	2.6%
3 その他	34	34	0	0.9%
Ⅱ 営業費用(B)	9,030	9,033	3	0.0%
1 医業費用	9,030	8,874	△ 155	△ 1.7%
(1)給与費	4,388	4,197	△ 191	△ 4.3%
(2)材料費	2,238	2,326	88	3.9%
(3)経費	1,521	1,424	△ 97	△ 6.4%
(4)減価償却費	737	793	55	7.5%
(5)研究研修費	145	134	△ 11	△ 7.5%
2 一般管理費	0	0	0	#DIV/0!
3 その他	0	159	159	#DIV/0!
営業損(△)益	652	678	26	4.0%
Ⅲ 営業外収益(D)	179	182	3	1.7%
1 運営費負担金収益	132	132	0	0.0%
2 その他	47	50	3	6.3%
Ⅳ 営業外費用(E)	377	220	△ 157	△ 41.7%
(1)財務費用(支払利息)	199	188	△ 12	△ 5.8%
(2)その他	178	32	△ 146	△ 81.9%
経常損(△)益	454	**640**	186	41.0%
Ⅲ 臨時利益(G)	0	3	3	#DIV/0!
Ⅵ 臨時損失(H)	0	5	5	30737.2%
当年度純損(△)益	454	**639**	185	40.7%
積立金	0	124	124	#DIV/0!
利益剰余金	454	763	309	68.1%
【資本収支表】				
Ⅰ 資本収入(a)	2,351	1,598	△ 753	△ 32.0%
(1)長期借入金	2,311	1,553	△ 758	△ 32.8%
(2)その他	40	45	5	13.2%
Ⅱ 資本支出(b)	3,127	2,438	△ 689	△ 22.0%
(1)建設改良費	2,353	1,665	△ 689	△ 29.3%
(2)償還金	773	773	△ 0	△ 0.0%
(3)その他	0	0	0	#DIV/0!
差引(a)－(b)	△ 776	△ 840	△ 64	△ 8.3%

(注)表中の数値は個々に四捨五入をしている関係上，合計額及び差引額が一致しない場合がある。

外来は年間通院延患者数が80,004人とほぼ当初予算どおりで，患者一人当たりの収入は，569円の増となっております。

患者一人当たりの診療収入の増は，移転拡充した外来化学療法室での診療や新たに導入したＰＥＴ－ＣＴによる検査及びトモセラピーによる治療の開始が主な要因となっております。

入院収益は当初予算を下回ったものの，１０月に集学治療棟での診療が開始されたことなどにより外来収益が当初予算を上回りました。（図表１参照）

また，営業費用は，人件費の減少に加え，薬品単価を見直しするためベンチマークを基に前年度購入実績を考慮した価格の設定を行いメーカーとの価格交渉を行ったほか，診療材料の徹底した在庫管理の実施及び新規診療材料採用に係る診療材料管理委員会（月１回開催）での検討強化，運用の見直しを行うなどし，材料費などの縮減を図りました。

この結果，政策医療に対する宮城県からの運営費負担金等の収益を含めた営業利益は約677,896千円となり，これに営業外費用，臨時利益及び臨時損

失を加えた当年度純損益は約 638,738 千円となっております。（図表３参照）

図表２　**診療実績調**（税込）　　平成２６年３月３１日現在

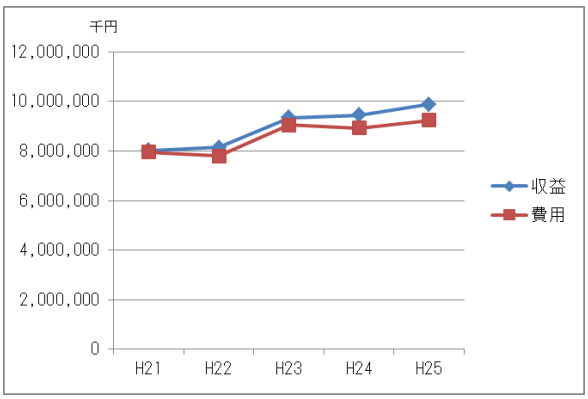
区分		H25 決算(ｱ)	H25 当初予算(ｲ)	中期計画	H24 決算	当初予算対比ｱ-ｲ	当初予算対比
入院	年間入院延患者数(人)	105,585 人	104,414 人	109,865 人	102,035 人	1,171 人	101.1%
	金　額(千円)	5,338,827	5,401,764	5,244,607	5,175,819	△62,937	98.8%
	患者一人当たりの診療収入	50,564 円	51,734 円	47,737 円	50,726 円	△1,170 円	97.7%
	平均在院日数(日)	19.8 日	ー　日	ー　日	19.7 日		
	病床利用率(%)	75.5%	74.7%	78.6%	73.0%		
外来	年間通院延患者数(人)	80,004 人	80,008 人	81,470 人	79,455 人	△4 人	100.0%
	金　額(千円)	2,125,466	2,080,063	1,806,313	1,965,117	45,403	102.2%
	患者一人当たりの診療収入	26,567 円	25,998 円	22,172 円	24,732 円	569 円	102.2%
	平均通院日数(日)	13.6 日	ー　日	ー　日	14.8 日		
計	延べ患者数(人)	185,589 人	184,422 人	191,335 人	181,490 人	1,167 人	100.6%
	金　額(千円)	7,464,294	7,481,827	7,050,920	7,140,936	△17,533	99.8%

※許可病床 383 床
・入院診療日数　２５年度　３６５日　２４年度　３６５日
・外来診療日数　２５年度　２４４日　２４年度　２４５日
・病床利用率　年間入院延患者数÷年延病床数（許可病床３８３床×歴日数）×１００
・入院患者一人当たりの診療収入　入院収益÷年間入院延患者数
・外来患者一人当たりの診療収入　外来収益÷年間延外来患者数

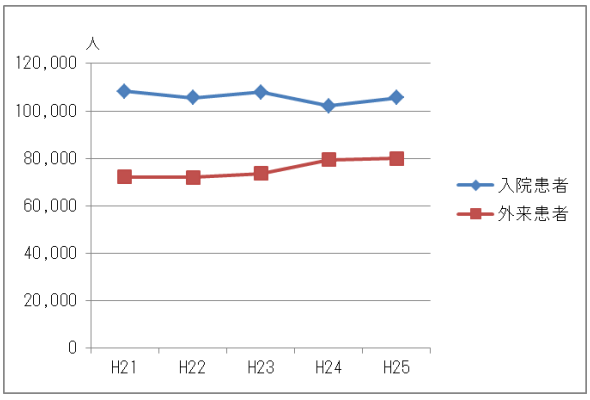
図表３　**予算額に対する比較表**（税込）　　（単位：千円）

	H25決算(A)	H25当初予算(B)	増減 A-B	増減率	H25補正予算(C)	増減 A-C	増減率	H24決算額(D)	増減 A-D	増減率
医業損益	△ 1,210,920	△ 1,344,039	133,119	9.9%	△ 1,340,784	129,864	9.7%	△ 1,238,830	27,910	2.3%
営業損益	677,896	651,941	25,955	4.0%	550,057	127,839	23.2%	708,588	△ 30,692	△ 4.3%
経常損益	640,264	453,935	186,329	41.0%	511,156	129,108	25.3%	530,033	110,231	20.8%
純損益	638,738	453,920	184,818	40.7%	506,515	132,223	26.1%	535,338	103,400	19.3%

図表４　**収益・費用の推移**



図表５　**患者数の推移**



（４）本部事務局

収益につきましては，運営費負担金の額の確定により当初予算 53,443 千円に対し，決算額 50,438 千円となり，3,005 千円の減少となりました。

費用につきましては，研究研修費において，各種の職員研修事業のほか，認定看護師養成事業等を計画どおり実施しましたが，医師特別研修に応募がなかったことや経費の節減などにより，当初予算比で 8,615 千円減少し 1,725 千万円となりました。

また，委託業務における事業内容や契約方法の見直しを行うなど，効率的な執行に努めました。特に，本部事務局のがんセンターへの移転においては，既存の構造を活かした改装範囲の絞り込みや，旧床材の撤去や一部配線等の職員による施工，書棚やパーティションなど既存資材を活用したほか，机やロッカーなどについてはリサイクル品とするなど当初予算比 8,877 千円減少の 9,825 千円と節減を図ったことなどにより，給与削減による給与費の減少も含め，一般管理費においては，当初予算比で 27,101 千円減少の 214,204 千円となりました。（図表１参照）

図表1 【決算報告書(予算対比，税込)】 本部　（単位:百万円）

科　目	H25予算(ア)	H25決算(イ)	増減(イ)-(ア)	増減率
Ⅰ 営業収益(A)	53	50	△ 3	△ 5.8%
1 医業収益	0	0	0	#DIV/0!
(1)入院収益	0	0	0	#DIV/0!
(2)外来収益	0	0	0	#DIV/0!
(3)その他医業収益	0	0	0	#DIV/0!
2 運営費負担金収益	53	50	△ 4	△ 7.0%
3 その他	0	1	1	#DIV/0!
Ⅱ 営業費用(B)	252	216	△ 35	△ 14.0%
1 医業費用	10	2	△ 9	△ 83.3%
(1)給与費	0	0	0	#DIV/0!
(2)材料費	0	0	0	#DIV/0!
(3)経費	0	0	0	#DIV/0!
(4)減価償却費	0	0	0	#DIV/0!
(5)研究研修費	10	2	△ 9	△ 83.5%
2 一般管理費	241	214	△ 27	△ 11.2%
3 その他	0	0	0	#DIV/0!
営業損(△)益	△ 198	△ 166	32	16.2%
Ⅲ 営業外収益(D)	0	0	0	24.7%
1 運営費負担金収益	0	0	0	0.0%
2 その他	0	0	0	#DIV/0!
Ⅳ 営業外費用(E)	31	0	△ 31	△ 99.3%
(1)財務費用(支払利息)	0	0	△ 0	△ 0.3%
(2)その他	31	0	△ 31	△ 100.0%
経常損(△)益	△ 229	**△ 166**	63	27.5%
Ⅲ 臨時利益(G)	0	0	0	#DIV/0!
Ⅵ 臨時損失(H)	0	0	0	#DIV/0!
当年度純損(△)益	△ 229	**△ 166**	63	27.4%
積立金	0	△ 358	△ 358	#DIV/0!
利益剰余金	△ 229	△ 524	△ 295	128.7%
【資本収支表】				
Ⅰ 資本収入(a)	0	0	0	#DIV/0!
(1)長期借入金	0	0	0	#DIV/0!
(2)その他	0	0	0	#DIV/0!
Ⅱ 資本支出(b)	14	13	△ 1	△ 6.9%
(1)建設改良費	1	0	△ 1	△ 79.6%
(2)償還金	13	13	0	0.0%
(3)その他	0	0	0	#DIV/0!
差引(a)－(b)	△ 14	△ 13	1	6.9%

(注)表中の数値は個々に四捨五入をしている関係上，合計額及び差引額が一致しない場合がある。

この結果，未執行の予備費を含め，当年度純損失は，当初予算△229,180 千円に対し決算額△166,276 千円となり，62,904 千円改善しております。（図表２参照）

図表２　**予算額に対する比較表**（税込）　　（単位：千円）

	H25決算 (A)	H25当初 予算(B)	増減 A-B	増減率	H25補正 予算(C)	増減 A-C	増減率	H24決算 額(D)	増減 A-D	増減率
医業損益	△ 1,725	△ 10,340	8,615	83.3%	△ 7,050	5,325	75.5%	△ 1,324	△ 401	△ 30.3%
営業損益	△ 166,264	△ 198,428	32,164	16.2%	△ 175,666	9,402	5.4%	△ 170,502	4,238	2.5%
経常損益	△ 166,208	△ 229,180	62,972	27.5%	△ 205,668	39,460	19.2%	△ 170,521	4,313	2.5%
純損益	△ 166,276	△ 229,180	62,904	27.4%	△ 205,736	39,460	19.2%	△ 170,521	4,245	2.5%

（５）機構全体

図表１【決算報告書（予算対比，税込）】 機構　　（単位：百万円）

科　　目	H25予算（ア）	H25決算（イ）	増減（イ）−（ア）	増減率
Ⅰ　営業収益（A）	15,781	15,055	△ 726	△ 4.6%
1　医業収益	11,852	10,955	△ 897	△ 7.6%
（1）入院収益	8,618	7,803	△ 814	△ 9.5%
（2）外来収益	2,926	2,852	△ 74	△ 2.5%
（3）その他医業収益	308	299	△ 9	△ 3.0%
2　運営費負担金収益	3,871	4,027	157	4.0%
3　その他	59	73	15	25.1%
Ⅱ　営業費用（B）	15,480	14,814	△ 667	△ 4.3%
1　医業費用	15,239	14,385	△ 854	△ 5.6%
（1）給与費	7,814	7,376	△ 437	△ 5.6%
（2）材料費	3,256	2,918	△ 338	△ 10.4%
（3）経費	2,722	2,580	△ 141	△ 5.2%
（4）減価償却費	1,271	1,353	82	6.5%
（5）研究研修費	176	157	△ 19	△ 11.0%
2　一般管理費	241	214	△ 27	△ 11.2%
3　その他	0	214	214	#DIV/0!
営業損（△）益	301	241	△ 60	△ 19.8%
Ⅲ　営業外収益（D）	219	224	5	2.2%
1　運営費負担金収益	155	155	0	0.0%
2　その他	64	69	5	7.5%
Ⅳ　営業外費用（E）	520	254	△ 266	△ 51.1%
（1）財務費用（支払利息）	234	221	△ 14	△ 5.9%
（2）その他	285	33	△ 252	△ 88.3%
経常損（△）益	1	**212**	211	27431.0%
Ⅲ　臨時利益（G）	0	20	20	#DIV/0!
Ⅵ　臨時損失（H）	0	5	5	17951.6%
当年度純損（△）益	1	**227**	226	30403.2%
積立金	0	124	124	#DIV/0!
利益剰余金	1	351	350	47130.1%

【資本収支表】

Ⅰ　資本収入（a）	2,491	1,688	△ 803	△ 32.2%
（1）長期借入金	2,451	1,643	△ 809	△ 33.0%
（2）その他	40	45	5	13.2%
Ⅱ　資本支出（b）	3,834	3,063	△ 772	△ 20.1%
（1）建設改良費	2,560	1,788	△ 772	△ 30.1%
（2）償還金	1,275	1,275	△ 0	△ 0.0%
（3）その他	0	0	0	#DIV/0!
差引（a）−（b）	△ 1,343	△ 1,375	△ 32	△ 2.4%

医業収益は，主に循環器・呼吸器病センターの患者数減少の影響等により，当初予算比で 897 百万円減少し 10,955 百万円となり，営業収益は 726 百万円減少し 15,055 百万円となりました。

営業費用は，主に給与削減による給与費の減少，及び材料費等の減少などにより 667 百万円減少し 14，814 百万円となりました。

これらの結果，営業利益は，241 百万円確保しました。

営業外収益は，主に売店等光熱水費の増加などにより 5 百万円増加し 224 百万円，営業外費用は，消費税関係費用を営業外費用から営業費用に区分変更したことなどにより 266 百万円減少し 254 百万円となりました。

臨時利益は，賃貸借契約の過払分の返金及び平成２４年度の台風被害の復旧に係る運営負担金などにより，20 百万円増加し 20 百万円になり，臨時損失は，固定資産除却費などにより 5 百万円増加し 5 百万円となりました。

以上の結果，当期純損益は，227 百万円の純利益を確保しました。

なお，資本的収支は，がんセンターの総合情報システムの工期延期などのため，収入が 803 百万円減少し 1,688 百万円，支出が 772 百万円減少し 3,063 百万円となりました。

図表２　**診療実績調**（税込）　　平成２６年３月３１日現在

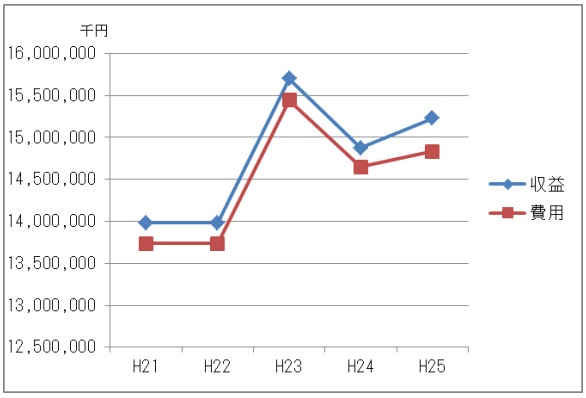
区分		H25 決算(ｱ)	H25 当初予算(ｲ)	中期計画	H24 決算	当初予算対比ｱ-ｲ	当初予算対比
入院	年間入院延患者数(人)	207,505	215,739	235,571	203,689	△8,234	96.2%
	金　額　(千円)	7,802,566	8,617,540	8,880,712	7,716,465	△814,974	90.5%
	患者一人当たりの診療収入	37,602 円	39,944 円	37,699 円	37,884 円	△2,342 円	94.1%
外来	年間通院延患者数(人)	140,610	148,693	160,280	143,831	△8,083	94.4%
	金　額　(千円)	2,851,346	2,926,302	2,620,077	2,714,905	△74,956	97.4%
	患者一人当たりの診療収入	20,278 円	19,680 円	16,347 円	18,876 円	598 円	103.0%
計	延べ患者数(人)	348,115	364,432	395,851	247,520	△16,317	95.5%
	金　額　(千円)	10,653,912	11,543,842	11,500,789	10,431,369	△889,930	92.3%

・入院診療日数　25 年度　365 日　24 年度　365 日
・外来診療日数　25 年度　244 日　24 年度　245 日
・入院患者一人当たりの診療収入　　入院収益÷年間入院延患者数
・外来患者一人当たりの診療収入　　外来収益÷年間延外来患者数

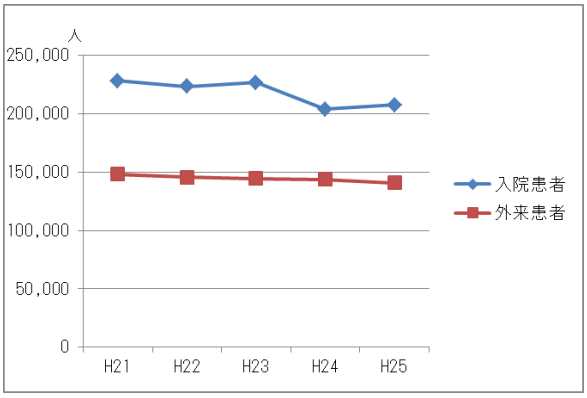
図表３　**予算額に対する比較表**（税込）　　（単位：千円）

	H25決算(A)	H25当初予算(B)	増減 A-B	増減率	H25補正予算(C)	増減 A-C	増減率	H24決算額(D)	増減 A-D	増減率
医業損益	△ 3,430,401	△ 3,386,993	△ 43,408	△ 1.3%	△ 3,540,921	110,520	3.1%	△ 3,479,770	49,369	1.4%
営業損益	241,424	300,925	△ 59,501	△ 19.8%	130,378	111,046	85.2%	259,913	△ 18,489	△ 7.1%
経常損益	211,714	769	210,945	27431.0%	68,158	143,556	210.6%	31,999	179,715	561.6%
純損益	226,639	743	225,896	30403.2%	77,685	148,954	191.7%	54,186	172,453	318.3%

図表４　**収益・費用の推移**



図表５　**患者数の推移**



参 考 資 料

（病院別貸借対照表・損益計算書）

貸借対照表

（ 平成26年3月31日 ）

【循環器・呼吸器病センター】　　（単位:円）

科　　目	金　額		
資産の部			
Ⅰ 固定資産			
1 有形固定資産			
土地		479,100,000	
建物	1,935,049,000		
建物減価償却累計額	411,147,767	1,523,901,233	
構築物	76,714,561		
構築物減価償却累計額	21,361,902	55,352,659	
器械備品	1,076,496,941		
器械備品減価償却累計額	593,282,790	483,214,151	
車輌	110,250		
車輌減価償却累計額	110,249	1	
その他有形固定資産	3,850,000		
他有形固定資産減価償却累計額	0	3,850,000	
有形固定資産合計		2,545,418,044	
2 無形固定資産			
ソフトウエア		110,845,841	
電話加入権		598,900	
無形固定資産合計		111,444,741	
3 投資その他の資産			
長期前払消費税		46,355,975	
投資その他の資産合計		46,355,975	
固定資産合計			2,703,218,760
Ⅱ 流動資産			
現金及び預金		457,230	
医業未収金	221,771,558		
貸倒引当金	△ 3,254,138	218,517,420	
未収金		1,324,440	
貯蔵品			
医療材料			
医薬品	24,321,495		
診療材料	7,405,616		
その他貯蔵品	1,080,628	32,807,739	
その他流動資産		6,226,745	
流動資産合計			259,333,574
資産合計			2,962,552,334

貸借対照表

（ 平成26年3月31日 ）

（単位:円）

科　　目	金　　額			
負債の部				
Ⅰ 固定負債				
資産見返負債				
資産見返補助金等	48,314,435			
資産見返物品受贈額	3,850,002	52,164,437		
長期借入金		219,243,999		
移行前地方債償還債務		763,079,528		
引当金				
退職給付引当金		1,064,974,088		
長期リース債務		11,617,536		
固定負債合計			2,111,079,588	
Ⅱ 流動負債				
1年以内返済予定移行前地方債償還債務		321,100,990		
1年以内返済予定長期借入金		38,081,001		
医業未払金		192,078,667		
未払金		7,000,610		
1年以内支払予定リース債務		16,416,498		
未払消費税等		163,961		
預り金		11,384,817		
引当金				
賞与引当金		69,490,620		
その他流動負債		1,456,270,852		
流動負債合計			2,111,988,016	
負債合計				4,223,067,604
純資産の部				
Ⅰ 資本金				
設立団体出資金		△ 219,931,405		
資本金合計			△ 219,931,405	
Ⅱ 利益剰余金				
積立金		△ 590,716,284		
当期未処分利益(△当期未処分損失)		△ 449,867,581		
(うち当期総利益)		(△ 449,867,581)		
利益剰余金合計			△ 1,040,583,865	
純資産合計				△ 1,260,515,270
負債純資産合計				2,962,552,334

損 益 計 算 書

（ 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで ）

【循環器・呼吸器病センター】　　（単位：円）

科　　目	金　額		
営 業 収 益			
医業収益			
入院収益	985,157,384		
外来収益	463,869,450		
その他医業収益	8,542,105	1,457,568,939	
運営費負担金収益		1,036,483,103	
補助金等収益		139,000	
資産見返補助金等戻入		14,257,281	
その他営業収益		3,276,673	
営業収益合計			2,511,724,996
営 業 費 用			
医業費用			
給与費	1,483,216,701		
材料費	440,023,652		
経費	606,035,646		
減価償却費	376,677,448		
研究研修費	8,688,991	2,914,642,438	
取得資産に係る控除対象外消費税償却		12,898,514	
控除対象外消費税（消費税損失）		47,470,017	
営業費用合計			2,975,010,969
営業利益			△ 463,285,973
営 業 外 収 益			
運営費負担金収益		15,675,000	
その他営業外収益		7,688,212	
営業外収益合計			23,363,212
営 業 外 費 用			
財務費用		21,910,394	
その他営業外費用		346,513	
営業外費用合計			22,256,907
経常利益			△ 462,179,668
臨 時 利 益			
過年度損益修正益		12,312,100	
臨時利益合計			12,312,100
臨 時 損 失			
固定資産除却損		13	
臨時損失合計			13
当期純利益（△損失）			△ 449,867,581
当期総利益（△損失）			△ 449,867,581

貸借対照表

（ 平成26年3月31日 ）

【精神医療センター】　　（単位:円）

科　　目	金　額		
資産の部			
Ⅰ 固定資産			
1 有形固定資産			
土地		712,910,000	
建物	1,498,970,000		
建物減価償却累計額	362,967,954	1,136,002,046	
構築物	76,828,923		
構築物減価償却累計額	23,867,681	52,961,242	
器械備品	238,055,589		
器械備品減価償却累計額	110,296,097	127,759,492	
車輌	2,431,592		
車輌減価償却累計額	1,750,487	681,105	
建設仮勘定		19,819,050	
有形固定資産合計		2,050,132,935	
2 無形固定資産			
ソフトウエア		69,536,412	
電話加入権		326,500	
無形固定資産合計		69,862,912	
3 投資その他の資産			
長期前払消費税		20,483,376	
投資その他の資産合計		20,483,376	
固定資産合計			2,140,479,223
Ⅱ 流動資産			
現金及び預金		241,640	
医業未収金	341,200,399		
貸倒引当金	△ 7,706,289	333,494,110	
未収金		12,512,059	
貯蔵品			
医療材料			
医薬品	9,512,640		
診療材料	1,557,968		
その他貯蔵品	1,282,501	12,353,109	
その他流動資産		682,364,892	
流動資産合計			1,040,965,810
資産合計			3,181,445,033

貸借対照表

（ 平成26年3月31日 ）

（単位:円）

科　　目	金　額		
負債の部			
Ⅰ 固定負債			
資産見返負債			
資産見返補助金等	102,114,537		
資産見返物品受贈額	1	102,114,538	
長期借入金		45,218,875	
移行前地方債償還債務		655,646,165	
引当金			
退職給付引当金		1,366,995,605	
長期リース債務		9,944,676	
固定負債合計			2,179,919,859
Ⅱ 流動負債			
1年以内返済予定移行前地方債償還債務		81,591,609	
1年以内返済予定長期借入金		6,081,125	
医業未払金		125,875,901	
未払金		3,937,500	
1年以内支払予定リース債務		10,029,096	
未払消費税等		519,350	
預り金		11,154,450	
引当金			
賞与引当金		89,643,979	
流動負債合計			328,833,010
負債合計			2,508,752,869
純資産の部			
Ⅰ 資本金			
設立団体出資金		232,341,583	
資本金合計			232,341,583
Ⅱ 利益剰余金			
積立金		236,306,580	
当期未処分利益		204,044,001	
（うち当期総利益）		（ 204,044,001 ）	
利益剰余金合計			440,350,581
純資産合計			672,692,164
負債純資産合計			3,181,445,033

損 益 計 算 書

（ 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで ）

【精神医療センター】　　（単位:円）

科　　目	金　額		
営 業 収 益			
医業収益			
入院収益	1,478,580,765		
外来収益	262,010,280		
その他医業収益	88,056,212	1,828,647,257	
運営費負担金収益		927,711,604	
補助金等収益		10,167,000	
資産見返補助金等戻入		10,420,183	
営業収益合計			2,776,946,044
営 業 費 用			
医業費用			
給与費	1,693,531,540		
材料費	151,835,208		
経費	507,631,737		
減価償却費	183,930,112		
研究研修費	11,215,693	2,548,144,290	
取得資産に係る控除対象外消費税償却		4,213,696	
控除対象外消費税(消費税損失)		30,286,589	
営業費用合計			2,582,644,575
営業利益			194,301,469
営 業 外 収 益			
運営費負担金収益		7,183,000	
補助金等収益		250,000	
財務収益		113,620	
その他営業外収益		10,355,429	
営業外収益合計			17,902,049
営 業 外 費 用			
財務費用		10,881,193	
その他営業外費用		869,322	
営業外費用合計			11,750,515
経常利益			200,453,003
臨 時 利 益			
運営費負担金収益		3,591,000	
臨時利益合計			3,591,000
臨 時 損 失			
固定資産除却損		2	
臨時損失合計			2
当期純利益			204,044,001
当期総利益			204,044,001

貸借対照表

（ 平成26年3月31日 ）

【がんセンター】　　（単位:円）

科　　目	金　額			
資産の部				
Ⅰ 固定資産				
1 有形固定資産				
土地		590,680,000		
建物	6,883,364,000			
建物減価償却累計額	860,571,338	6,022,792,662		
構築物	98,411,804			
構築物減価償却累計額	16,532,697	81,879,107		
器械備品	3,248,614,179			
器械備品減価償却累計額	1,239,952,555	2,008,661,624		
車輌	228,375			
車輌減価償却累計額	228,372	3		
有形固定資産合計		8,704,013,396		
2 無形固定資産				
ソフトウエア		4,927,326		
電話加入権		251,500		
その他無形固定資産		4,244,037		
無形固定資産合計		9,422,863		
3 投資その他の資産				
長期前払消費税		145,981,372		
投資その他の資産合計		145,981,372		
固定資産合計			8,859,417,631	
Ⅱ 流動資産				
現金及び預金		370,330		
医業未収金	1,210,684,133			
貸倒引当金	△ 4,405,754	1,206,278,379		
未収金		24,918,055		
貯蔵品				
医療材料				
医薬品	147,823,995			
診療材料	33,390,150			
その他貯蔵品	3,186,144	184,400,289		
その他流動資産		1,450,538,360		
流動資産合計			2,866,505,413	
資産合計				11,725,923,044

貸借対照表

（ 平成26年3月31日 ）

（単位:円）

科　　目	金　額		
負債の部			
Ⅰ 固定負債			
資産見返負債			
資産見返補助金等	103,333,609		
資産見返寄附金	167,664		
資産見返物品受贈額	18,222,517	121,723,790	
長期借入金		2,198,916,513	
移行前地方債償還債務		4,772,724,208	
引当金			
退職給付引当金		2,230,592,445	
長期リース債務		58,459,212	
固定負債合計			9,382,416,168
Ⅱ 流動負債			
寄附金債務		10,780,590	
1年以内返済予定移行前地方債償還債務		744,612,905	
1年以内返済予定長期借入金		167,758,487	
医業未払金		629,791,713	
未払金		29,621,492	
1年以内支払予定リース債務		33,196,212	
未払消費税等		1,429,377	
預り金		28,064,163	
前受金		21,195,978	
引当金			
賞与引当金		218,309,804	
流動負債合計			1,884,760,721
負債合計			11,267,176,889
純資産の部			
Ⅰ 資本金			
設立団体出資金		△ 1,016,499,159	
資本金合計			△ 1,016,499,159
Ⅱ 利益剰余金			
積立金		836,507,085	
当期未処分利益		638,738,229	
(うち当期総利益)		(638,738,229)	
利益剰余金合計			1,475,245,314
純資産合計			458,746,155
負債純資産合計			11,725,923,044

損 益 計 算 書

（ 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで ）

【がんセンター】　　（単位:円）

科　　目	金　額		
営 業 収 益			
医業収益			
入院収益	5,338,827,394		
外来収益	2,125,466,448		
その他医業収益	187,579,368	7,651,873,210	
運営費負担金収益		2,013,520,127	
補助金等収益		18,289,000	
資産見返補助金等戻入		12,778,634	
資産見返寄附金戻入		15,246	
資産見返物品受贈額戻入		3,053,422	
営業収益合計			9,699,529,639
営 業 費 用			
医業費用			
給与費	4,195,006,210		
材料費	2,326,203,367		
経費	1,362,515,140		
減価償却費	792,703,434		
研究研修費	129,021,134	8,805,449,285	
取得資産に係る控除対象外消費税償却		25,733,807	
控除対象外消費税(消費税損失)		189,905,147	
営業費用合計			9,021,088,239
営業利益			678,441,400
営 業 外 収 益			
運営費負担金収益		132,036,000	
寄附金収益		151,180	
財務収益		240,435	
その他営業外収益		47,726,148	
営業外収益合計			180,153,763
営 業 外 費 用			
財務費用		187,602,912	
その他営業外費用		30,728,126	
営業外費用合計			218,331,038
経常利益			640,264,125
臨 時 利 益			
その他臨時利益		3,099,689	
臨時利益合計			3,099,689
臨 時 損 失			
固定資産除却損		4,625,585	
臨時損失合計			4,625,585
当期純利益			638,738,229
当期総利益			638,738,229

貸借対照表

（ 平成26年3月31日 ）

【本部】　　（単位:円）

科　　目	金　額			
資産の部				
Ⅰ 固定資産				
1 有形固定資産				
器械備品	30,802,504			
器械備品減価償却累計額	16,055,746	14,746,758		
車輌	84,666			
車輌減価償却累計額	84,665	1		
有形固定資産合計		14,746,759		
2 無形固定資産				
ソフトウエア		13,989,500		
無形固定資産合計		13,989,500		
3 投資その他の資産				
長期前払消費税		1,217,679		
投資その他の資産合計		1,217,679		
固定資産合計			29,953,938	
Ⅱ 流動資産				
現金及び預金		1,684,126,501		
医業未収金	3,116,842			
貸倒引当金	△ 1,936,819	1,180,023		
未収金		401,093		
その他流動資産		△ 2,101,396,434		
流動資産合計			△ 415,688,817	
資産合計				△ 385,734,879

貸借対照表

（ 平成26年3月31日 ）

（単位:円）

科　　目	金　額			
負債の部				
Ⅰ 固定負債				
資産見返負債				
資産見返物品受贈額	1,006,457	1,006,457		
移行前地方債償還債務		12,500,000		
引当金				
退職給付引当金		2,458,627		
長期リース債務		242,172		
固定負債合計			16,207,256	
Ⅱ 流動負債				
寄附金債務		2,405,071		
1年以内返済予定移行前地方債償還債務		12,500,000		
医業未払金		205,317,906		
未払金		169,072,908		
1年以内支払予定リース債務		242,172		
未払消費税等		212		
預り金		925,163		
引当金				
賞与引当金		9,515,588		
その他流動負債		△ 1,456,270,852		
流動負債合計			△ 1,056,291,832	
負債合計				△ 1,040,084,576
純資産の部				
Ⅰ 資本金				
設立団体出資金		1,178,442,089		
資本金合計			1,178,442,089	
Ⅱ 利益剰余金				
積立金		△ 357,816,287		
当期未処分利益(△当期未処分損失)		△ 166,276,105		
(うち当期総利益)		(△ 166,276,105)		
利益剰余金合計			△ 524,092,392	
純資産合計				654,349,697
負債純資産合計				△ 385,734,879

損 益 計 算 書

（ 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで ）

【本部】　　（単位:円）

科　　目	金　額		
営 業 収 益			
運営費負担金収益		49,512,331	
補助金等収益		400,000	
資産見返物品受贈額戻入		243,545	
営業収益合計			50,155,876
営 業 費 用			
医業費用			
経費	21,139		
研究研修費	1,637,250	1,658,389	
一般管理費			
給与費	175,112,868		
経費	28,569,174		
減価償却費	9,033,368	212,715,410	
取得資産に係る控除対象外消費税償却		410,385	
控除対象外消費税(消費税損失)		1,633,447	
営業費用合計			216,417,631
営業利益			△ 166,261,755
営 業 外 収 益			
運営費負担金収益		226,000	
その他営業外収益		53,693	
営業外収益合計			279,693
営 業 外 費 用			
財務費用		226,213	
その他営業外費用		14	
営業外費用合計			226,227
経常利益			△ 166,208,289
臨 時 利 益			
臨時利益合計			0
臨 時 損 失			
固定資産除却損		67,816	
臨時損失合計			67,816
当期純利益(△損失)			△ 166,276,105
当期総利益(△損失)			△ 166,276,105